

『統計資料』

幌延町 情報ボックス

令和2年度版



(字北進：一本松)

幌延町企画政策課

目 次

町 の あ ゆ み	1
位 置 ・ 地 勢	9
土 地 利 用 状 況	9
気 象	10
人 口	11
社 会 福 祉	14
児 童 福 祉	15
障 害 者 福 祉	17
介 護 予 防	20
保 健 ・ 予 防	20
介 護 ・ 医 療 保 険	22
医 療	26
環 境 衛 生	27
産 業 ・ 経 済	30
都 市 基 盤	33
消 防 ・ 交 通 事 故 ・ 犯 罪	34
教 育	36
行 政	38
選 挙	40
財 政	41
議 会 ・ 各 種 委 員 会	46
公 共 施 設	48

*** ご利用にあたって ***

本書は、平成31年（年度）実績の行政資料及び公表された統計調査を中心に収録しています。なお、町の組織、職員数、消防の組織、消防団の状況、各種委員会及び公共施設は令和2年4月1日現在、特別職及び議会構成は発行日現在としています。

町名の由来

『ほろのべ』は、アイヌ語の「ポロ」「ヌブ」の転訛であって「大平原」を意味している。町の西北部に広がる茫洋たるウブシ原野を望み、このように呼んだものと思われる。

町章の由来

昭和43年、幌延町開基70年を記念して制定。
「ホ・ロ・ノ・ベ」の文字を図案化して、町の基幹産業である酪農の牛、自然の調和、はつらつとした若さ、伸びゆく幌延、輝く未来を表現したもの。



町のあゆみ

明治 11 年 (1878)

天塩国に、幌延村、天塩村、遠別村、沙流村が誕生

明治 23 年 (1890)

トイカンベツの天塩川沿いが御料地となる。

明治 28 年 (1895)

幌延町に戸口 3 戸、人口 13 人居住。

明治 31 年 (1898)

北門新報社主中野天民、ウブン炭鉱に着手 (翌 3 2 年閉山)。

明治 32 年 (1899) 【町の開基年】

下サロベツに福井団体 15 戸入地。本願寺、天塩、法華宗の各農場設置。

明治 33 年 (1900)

法華宗農場、上幌延に私学校をつくる。

明治 35 年 (1902)

法華宗農場私学校が幌延簡易教育所となる。

明治 36 年 (1903)

天塩村外 2 カ村戸長役場設置。トイカンベツ原野に有井農場設置。オトンルイ駅通所設置。幌延神社ではじめて祭典を行う。開進で神社を祀る (天塩農場)。本願寺農場に私学校つくる。

明治 37 年 (1904)

幌延郵便局開局 (上幌延)。本願寺農場の私学校が大曲第一簡易教育所となる。

明治 39 年 (1906)

幌延巡査駐在所設置。温内簡易教育所認可 (現 下沼)。

明治 40 年 (1907)

愛知団体、トイカンベツ原野に入地。下サロベツ駅通所設置。戸口 339 戸、934 人となる。

明治 42 年 (1909)

幌延村外 1 カ村戸長役場、大曲に設置 (現 元町)。村を 3 1 に分け組長を置く。
戸口 292 戸、1,297 人となる。

明治 43 年 (1910)

長応寺、東京より上幌延に移転。トイカンベツ特別教授場開校 (現 問寒別)。問寒別神社建立。

明治 44 年 (1911)

芳荷山長応寺堂宇新築落成。豊神別特別教授所開校 (現 中間寒)。

明治 45 年・大正元年 (1912)

北大天塩地方演習林の前身、トイカンベツ演習林設置。官設下サロベツ駅通所設置。

大正 4 年 (1915)

幌延市街 (現：元町) に水道を設置。問寒別に農事実行組合組織される。

大正 6 年 (1917)

音類特別教授所開校 (現 浜里)。

大正 7 年 (1918)

雄信内特別教授所開校 (現 雄興)。

大正 8 年 (1919)

2 級町村制を施行、幌延村と沙流村を併せて幌延村となる。戸口 936 戸、5,247 人 (幌延・沙流を合わせ)。第 1 回幌延村会議員選挙実施 (定員 10 名)。

大正 9 年 (1920)

第 1 回国勢調査施行。問寒別巡査派出所設置。戸口 988 戸、5,349 人 (幌延・沙流)。

大正 11 年 (1922)

天塩・幌延間に電話架設。

大正 12 年 (1923)

宗谷線、問寒別まで開通、問寒別駅開業。

大正 14 年 (1925)

幌延～問寒別間鉄道開通、幌延、上幌延、安牛、雄信内の各駅開業。幌延に岩手県から牛 20 頭導入。

大正 15 年・昭和元年 (1925)

幌延小学校に高等科を併置。問寒別、上幌延、幌延に青年訓練所を設置、幌延新市街地に水道敷設。

昭和 2 年 (1927)

問寒別に私設消防組設立。

昭和 4 年 (1929)

問寒別郵便局開局。拓殖軌道下エペコロベツ線竣工（昭和 3 年着工）。幌延市街に電灯つく（中田鶴吉経営）。日本白金クローム鉱業会社、問寒別 20 線沢で砂白金を採取。

昭和 5 年 (1930)

拓殖軌道問寒別線竣工（昭和 4 年着工）。雄信内大橋竣工。

昭和 6 年 (1931)

幌延、問寒別に公設消防組を設置。

昭和 7 年 (1932)

上問寒別（現 中間寒）に青年訓練所設置。中田惣吉、幌延に「鶴の湯」つくる。

昭和 8 年 (1933)

幌延、問寒別に産業組合が設立。幌延に忠魂碑建立。

昭和 10 年 (1935)

幌延～天塩間鉄道開通。青年訓練所が青年学校となる。

昭和 11 年 (1936)

幌延駅に跨線橋新設。

昭和 13 年 (1938)

酪連幌延工場操業開始（現在の雪印乳業(株)幌延工場の前身）。

昭和 15 年 (1940)

旧沙流村、分村して豊富村誕生。戸口 826 戸、4,852 人。

昭和 16 年 (1941)

役場庁舎、現在の山村広場へ新築移転。町内会、部落会を設置。

昭和 17 年 (1942)

問寒別拓殖軌道にガソリンカーが走る。幌延村森林組合設立。

昭和 19 年 (1944)

北海道厚生連幌延厚生病院開院（幌延村立国民健康保険病院の前身）。

幌延、問寒別の産業組合が合併し、農業会発足。

昭和 20 年 (1945)

第 2 次世界大戦終戦。終戦で、樺太引揚者など村に入地。

昭和 21 年 (1946)

幌延村役場問寒別支所設置。幌延変電所開設。幌延炭鉱操業開始。

昭和 22 年 (1947)

初代公選村長に赤松満太郎当選、初代村議会議長に上田義雄なる。幌延町消防団発足。幌延中学校、問寒別中学校開校。北斗農場入植。

昭和 23 年 (1948)

幌延と問寒別に農業協同組合設立。幌延と問寒別に開拓農業協同組合設立。幌延農業共済組合設立（昭和 41 年留萌地区共済組合に統合）。

昭和 24 年 (1949)

問寒別農業共済組合設立（昭和 41 年に留萌地区共済組合に統合）。

昭和 26 年 (1951)

稚内信用金庫幌延連絡所開設。名寄農業高等学校幌延分校開校（昭和 31 年 3 月閉校）。問寒別農協と問寒別開拓農協が合併。

昭和 27 年 (1952)

簡易軌道問寒別線が村営となる。北海道家畜保健衛生所設置。幌延市街に季節保育所を開設（中央保育所の前身）。幌延村社会福祉協議会発足

昭和 28 年 (1953)

北海道厚生連幌延厚生病院を買収し、幌延村立国民健康保険病院を開院。稚内信用金庫幌延支店に昇格。追分、新興、南下沼、音類地区が電化なる。

昭和 29 年 (1954)

北海道相互銀行幌延出張所開設。問寒別開拓診療所設置。問寒別市街に天塩川河畔よりの簡易水道を設置。

昭和 31 年 (1956)

幌延墓地横に村営火葬場設置。幌延村体育文化連盟発足（体育協会の前身）。

昭和 32 年 (1957)

国道 40 号天塩大橋竣功。問寒別市街の簡易水道完成（水源：清川）。幌延農協、牛乳のトラック集荷始まる。

昭和 33 年 (1958)

雪印乳業(株)問寒別集乳工場を設立。幌延炭鉱経営不振で閉山。乳牛 1000 頭達成記念式典挙行。

昭和 34 年 (1959)

字名改正と字区域地番を設定。上豊神小学校閉校。幌延農協合理化澱粉工場落成。

昭和 35 年 (1960)

町制を施行。幌延町商工会設立認可。幌延農協と幌延開拓農協が合併。戸口 1,502 戸、7,432 人。

昭和 36 年 (1961)

問寒別・雄信内間の下平陸橋が雪崩により倒壊。

昭和 37 年 (1962)

問寒別に火葬場設置。幌延市街にプール建設。体育文化連盟を体育協会に改称。

昭和 38 年 (1963)

下沼にわかくさ、ひまわりの 2 保育所開設（部落経営）。幌延町母子福祉会発足。

昭和 39 年 (1964)

雪印乳業(株)幌延新工場完成。雄興、開進、上幌延の農村電化完成。天塩ハイヤー(株)幌延営業所が営業開始。天北化学(株)北海道工場落成（下沼）。幌延農協合理化澱粉工場が閉鎖。

昭和 40 年 (1965)

中央保育所が認可保育所となる。北進、幌延、北下沼の農村電化完成（町内の未点灯農家 3 戸）。宗谷線問寒別・雄信内間の下平トンネル竣功。

昭和 41 年 (1966)

問寒別へき地保育所開設、下沼保育所がへき地保育所となる。

昭和 42 年 (1967)

町立国民健康保険病院を「町立病院」に改称し新築移転（栄町）。第 1 回長寿まつりを開催。稚内信用金庫幌延出張所に降格。幌延市街に街路灯設置。

昭和 43 年 (1968)

北海道 100 年、町開基 70 年記念祝典挙行。町章を公募・決定。下沼、上問寒、南沢の各地区に飲料水施設設置。

昭和 44 年 (1969)

乳牛 5,000 頭達成記念まつり挙行。留萌家畜保健衛生所開所。問寒別小中学校プール完成。幌延農協事務所・店舗新築落成。西天北五町衛生施設組合設立。問寒別市街地に街路灯設置。

昭和 45 年 (1970)

北海道相互銀行幌延出張所廃止。幌延市街地に「町民プール」完成。サロベツ展望台（現 名山台）完成。し尿処理施設「西天北浄化センター」（西天北五町衛生施設組合）が完成。問寒別消防庁舎完成。

昭和 46 年 (1971)

幌延豊富衛生施設組合を設立、同年、サロベツ清掃組合に改称。サロベツ清掃組合、ゴミ焼却処理施設が完成。（平成 19 年に組合解散）。町営簡易軌道問寒別線が廃止し、代わりに過疎バス運行開始。幌延町観光協会設立。第 1 回名林公園まつり開催。天塩川治水事業所が新築落成（現 幌延河川事業所）。幌延町除雪センター完成。問寒別郵便局新築落成。

昭和 47 年 (1972)

サロベツ清掃組合のゴミ焼却処理施設供用開始。町営草地南沢団地で放牧開始。幌延町公民館完成、幌延町文化協会発足（加入 16 団体）。問寒別農協事務所・店舗新築落成。暴風雪で電柱倒壊し、長期停電となる。

昭和 48 年 (1973)

町議会で町の木に「アカエゾ」、町の花に「テシオコザクラ」を選定議決。中央保育所が新築移転。北留萌消防組合設立、幌延支署新庁舎完成。幌延商工会館落成。雄信内大橋竣功式。幌延駅舎新築落成。

昭和 49 年 (1974)

幌延町史発刊。精神薄弱者援護施設「北星園」開園（定員 70 名）。幌延町老人福祉センター完成。幌延郵便局内の電話、ダイヤル化となる。利尻・礼文・サロベツ国立公園に指定。

昭和 50 年 (1975)

公衆浴場「鶴の湯」廃業。町営公衆浴場「憩いの湯」を幌延町老人福祉センター内に開業。集乳が全面タンクローリーとなる。雪印乳業(株)問寒別工場閉鎖。問寒別公民館完成。（館内に問寒別出張所移転）。幌延神社新築落成。問寒別局内の電話、ダイヤル化となる。

昭和 51 年 (1976)

第 1 回ほろのベ雪まつりを名林公園で開催。駐在員制度を廃止し、町内会・部落会組織となる。問寒別に少年少女サロベツ太鼓結成。開進に幌延町斎場完成（翌年 4 月から供用開始）。町に霊柩車導入。雄興地区飲料水供給施設完成。

昭和 52 年 (1977)

雪印乳業(株)幌延工場が増設により、粉乳、バターの製造能力が東洋一となる。第 1 回幌延市街地区町民運動会開催（平成 5 年で中止）。問寒別地区で、町内会と農協で運動会を開催。幌延テレビ中継局完成。東ヶ丘スキー場に夜間照明施設設置。

昭和 53 年 (1978)

幌延町開基 80 年記念式典挙行。町立北星園を増設し、定員 70 人から 100 人に増員。

昭和 54 年 (1979)

総合体育館開館。幌延町産業共進会場完成。全日本女子バレーボールチームが本町で強化合宿。

昭和 55 年 (1980)

問寒別小中学校新校舎完成。豊神小中学校、中間寒小中学校が閉校し、問寒別小中学校に統合。問寒別地区、スクールバス運行開始。町営問寒別野球場完成。名山台に歌碑、東屋等を整備。問寒別開拓診療所廃止し、問寒別へき地診療所を新築開設。稚内信用金庫幌延支店に昇格。

昭和 56 年 (1981)

町議会に原子力施設誘致調査特別委員会を設置。幌延市街地区連合町内会発足。幌延町防災行政無線開局。幌延ライオンズクラブ発足。第 1 回問寒別酪農冬まつり開催。

昭和 57 年 (1982)

幌延地区小学校 5 校及び中学校 2 校が閉校し、幌延小学校及び幌延中学校に統合。幌延地区、スクールバス運行開始。幌延小学校新校舎完成。問寒別農村公園完成。幌延町原子力関連施設誘致期成会設立。天塩川河口橋完成。問寒別農村公園完成。

昭和 58 年 (1983)

消防問寒別分遣所を設置。問寒別川改修事業所廃止。下沼簡易郵便局廃止。

昭和 59 年 (1984)

町議会で「原子力関連施設誘致」を議決。問寒別、雄信内、安牛、上幌延、下沼の各駅が停留所となる。名林公園まつり「百人踊り」登場。問寒別老人福祉センター設置。

昭和 60 年 (1985)

幌延中学校新校舎落成。「ふるさとの森」森林公園完成。動燃幌延連絡所開所（旧町長公宅）。

昭和 61 年 (1986)

動燃展示室オープン。動燃、開進地区で深層ボーリング開始。下沼寿の家完成。問寒別除雪センター完成。

昭和 62 年 (1987)

国鉄羽幌線廃止、代替輸送バス運行開始。幌延町健康増進施設（屋内プール）完成。沿岸バス幌延営業所を JR 幌延駅内に開設。ホワイト・イルミネーションが生活道路に点灯。

昭和 63 年 (1988)

農村環境改善センター開館（郷土資料館併設）。幌延町森林組合と天塩町森林組が合併し留萌北部森林組合を設立。町立病院歯科診療所を開設。留萌区農業共済組合幌延支所事務所落成。

平成 元年 (1989)

(有)トナカイファーム設立、フィンランドからトナカイ 10 頭購入し飼育開始。「ブルーポピー（青いケシ）」の試験栽培開始。利尻・礼文・サロベツ国立公園「幌延ビジターセンター」開設。道道稚内天塩線に浜里パーキングシェルター完成。

平成 2 年 (1990)

学校給食センター完成、町内の小中学校で学校給食開始。金田心象書道美術館（通称「心象館」）開館。(株)幌延町畜産振興公社設立。肉用牛黒毛和種を導入、貸付事業を開始。幌延町社会福祉協議会、社会福祉法人となる。

平成3年(1991)

役場庁舎、旧幌延小学校跡地に新築移転。第1回おもしろ科学館を開催。第1回心象書道展を開催。幌延町和牛生産改良組合設立。恩田猛、フィンランドからトナカイ173頭を購入、トナカイファームに到着。

平成4年(1992)

幌延農協と問寒別農協が合併、幌延町農業協同組合を設立。動燃幌延連絡事務所、展示室(サイエンスプラザ45)新築移転。精神薄弱者グループホームの第1号「北の星」開設。問寒別町民会館完成。東ヶ丘スキー場リフト運行開始。

平成5年(1993)

酪農ヘルパー利用組合設立。社会福祉法人幌延福祉会設立。産業廃棄物処理場完成。東京動物専門学校生との農業実習始まる。幌延町農協の農業機械研修センターオープン。花卉栽培熱利用施設(温室)完成(北星園横)。

平成6年(1994)

特別養護老人ホーム・デイサービスセンター「こざくら荘」開荘。幌延町食肉加工施設完成。第8回日本海オロロンライン・トライアスロン国際大会からゴールが羽幌町から幌延町に変更。

平成7年(1995)

町営トナカイ観光牧場がオープン(上山牧場跡)。「部落会」から「町内会」への改称決定。上幌延部落会と上幌延東部落会が合併し、「上幌延町内会」となる。町内初のコンビニエンス・ストア「セイコーマートほろのべ店」開店。幌延中学校、問寒別中学校にマルチメディア(テレビ会議システム)導入。トナカイファーム、上問寒へ移転。

平成8年(1996)

沿岸バス「特急はぼろ号」の停留所、幌延分岐(天塩大橋付近)から幌延十字街に移転。公営住宅「こざくら団地」完成。山村広場完成。総合スポーツ公園「パークゴルフ場」オープン。気象情報システムが稼働開始(平成19年終了)。下水道事業着手(平成14年度完了)。

平成9年(1997)

総合スポーツ公園完成。町ホームページを開設。日本海オロロンライン・トライアスロン国際大会のゴールが羽幌町に移る。

平成10年(1998)

第4次幌延町総合計画策定(計画期間:平成10~19年度)。**幌延町開基100年記念式典挙行。**各種記念事業実施。幌延中学校開校50周年記念式典挙行。在宅介護支援センター開設。保健センター開設。遠別民放ラジオ放送中継局開局により難聴解消。動燃、札幌・幌延事務所閉鎖。核燃料サイクル開発機構が「深地層研究所(仮称)計画」を町と道に申し入れ。「幌延議会たより」発刊。

平成11年(1999)

北電が風車2基の「サロベツ発電所」建設(天塩大橋近く)。トナカイ観光牧場が字北進に移転オープン。第1回オロロンビーチバレーボール大会開催。留萌家畜保健衛生所が元町に新築移転。消防団幌延分団が33年ぶりに梯子乗り復活。婦人防火クラブ発足。

平成12年(2000)

宗谷本線に特急「宗谷」が運行開始。公共下水道が幌延市街地の一部地域供用開始。「新幌延町史」を発刊。幌延風力発電(株)設立、オトンルイ風力発電所建設開始。町広報誌の名称「ほろのべの窓」に決定。第1回トナカイホワイトフェスタ開催。幌延町議会で「深地層の研究の推進に関する条例」を可決。堀北海道知事が「深地層研究所(仮称)計画」の受け入れ表明。北海道・幌延町・核燃料サイクル開発機構が「深地層の研究に関する協定書」締結。

平成13年(2001)

元町の三日月湖(旧天塩川)周辺に散策路、木製デッキ等を整備。ほろのべ防犯ステーション発足。町統計協議会解散(昭和52年発足)。北留萌消防組合幌延支署と中川消防支署が問寒別地区の救急出動協力の協定を締結。核燃料サイクル開発機構幌延深地層研究センター開所。

平成14年(2002)

自治体ネットワーク整備で各公共施設に情報端末「キオスク」設置。住民基本台帳ネットワークシステムがスタート。西天北五町衛生施設組合、ごみ処理の有料化スタート。幌延ビジターセンターからパンケ沼園地まで「自然学習歩道」完成。個別排水処理施設整備事業着手。幌延町老人福祉センターがリニューアルオープン(浴場にサウナ、薬湯を設置)。公共下水道事業完了(平成14年度)。子供の心サポート相談員を幌延中学校に配置。

平成 15 年 (2003)

オトンルイ風力発電所(28基)稼動。西天北五町衛生施設組合「クリーンセンター」、「リサイクルプラザ」完成。幌延地圏環境研究所開設、同年、北方地域振興センターが完成し移転。幌延深地層研究施設造成工事着工。幌延小学校開校 100 周年記念式典挙行。問寒別町民プールオープン。利尻・礼文・サロベツ国立公園、区域変更で拡大。幌延と問寒別の乳牛検定組合が合併し、幌延町乳牛検定組合となる。幌延駅前再開発事業完了(平成 15 年度)。地籍調査事業完了(平成 15 年度)。

平成 16 年 (2004)

ほろのべ雪まつりが第 29 回で終了。幌延町酪農担い手センター設立。幌延町老人クラブ連合会にシルバー防火クラブ発足。「西天北四町任意合併協議会」の解散を受け、町長『単独・自立』を表明。まちづくり提言箱を町内 9 箇所に設置。(有)CFT「TRM センター創業式」開催。下沼季節保育所閉鎖。ほろのべ自律プラン策定住民会議」設置。斎場増築工事完成。町立病院にエレベーター設置。町立北星園の入所定員を 100 人から 90 人に減員。また、北星園の通所事業をスタート。

平成 17 年 (2005)

「幌延町第 4 次行財政改革大綱・実施計画」の策定。北留萌消防組合消防署幌延支署新庁舎が新築移転。サロベツ湿原がラムサール条約に登録。「幌延深地層研究センター」地下施設掘削工事着工。国道 40 号幌富バイパス工事着工。

平成 18 年 (2006)

「幌延深地層研究センター」地上施設(研究管理棟、試験棟)が北進地区に完成し、移転。第 1 回ほろのべ雪合戦、東ヶ丘スキー場で開催。JR南下沼乗降場廃止。役場、機構改革で 5 課 1 室から 4 課体制とし、グループ制を導入。児童被害・少年非行、犯罪防止のため「幌延パトロール隊」発足。第 20 回日本海オロロンライン・トライアスロン大会で大会終了。幌延郵便局舎が新築移転。幌延市街に施設案内標識 16 基設置。特別支援教育支援員を幌延小学校に配置。

平成 19 年 (2007)

問寒別へき地保育所が新築オープン。問寒別郵便局が全焼(問寒別老人福祉センターで 2/1 から仮営業、12/10 新局舎で業務開始)。サロベツ清掃組合解散。幌延深地層研究センター PR 施設「ゆめ地創館」開館。特別養護老人ホーム・デイサービスセンター「こざくら荘」を増築完成。昭和 56 年開設の開進季節保育所が閉所。

平成 20 年 (2008)

第 5 次幌延町総合計画を策定(計画期間:平成 20 年度~31 年度)。天塩警察署幌延駐在所開所式(建替)。在宅介護支援センターを廃止し、地域包括支援センターを設置。放課後児童保育を幌延小学校で開始(土曜日、春・夏・冬休みは農村環境改善センター)。家畜人工授精所「幌延 AI センター」開設。国道 40 号幌富バイパス「幌延トンネル」貫通。幌延チーズ工房設立研究会発足。資源エネルギー庁の委託事業「地層処分実規模設備整備事業」スタート。国道 40 号天塩防災事業着手。幌進地区国営かんがい排水事業完了(平成 20 年度)。

平成 21 年 (2009)

知駒テレビ中結局、地デジ放送の本放送スタート。町が低温ナチュラルチーズの特許出願。幌延町まちづくり基本条例施行。トナカイ観光牧場、入場料無料となる。「議会だより」が町広報誌 5 月号から合併発行。道北地区にドクターヘリ就航開始。障害者支援施設「幌延町立北星園」が新築移転(施設入所定員 60 名)。幌延深地層研究センター「国際交流施設」オープン。幌延テレビ中継局、NHK と民放 4 社の地デジ放送スタート。

平成 22 年 (2010)

町産業廃棄物処理施設廃止。国道 40 号幌富バイパス開通。幌延町が留萌支庁から宗谷総合振興局に移管。地層処分実規模試験施設がゆめ地創館横に開館。問寒別小中学校 100 周年記念式典挙行。幌延小学校に町内第 1 号の太陽光発電設備(19.98kW)を設置、同年、問寒別小中学校にも太陽光発電設備(10.0kW)を設置。浅野医院が閉院。ブルーポピーのキャラクター「ブルピー」を製作。幌延町商工会設立 50 周年記念式典挙行。幌延町民憲章を制定。天塩警察署問寒別駐在所開所式(建替)。町制施行 50 周年記念・宗谷管内移管記念事業を実施。

平成 23 年 (2011)

町制施行 50 周年記念・宗谷管内移管記念 DVD 製作。幌延町生涯学習センター開館（問寒別公民館が「問寒別生涯学習センター」に名称変更）。町立北星園が指定管理者制度を導入（社会福祉法人幌延福祉会が管理運営）。町のケアホーム・グループホーム（6 施設）を幌延福祉会に事業移管。特別養護老人ホーム「こぞくら荘」の増築で利用定員が施設入所 40 名、短期入所 8 名となる。郷土資料館の入館料無料となる。開発局の管轄が留萌開発建設部から稚内開発建設部に移管。町情報通信施設・告知端末機「知らせますケン」の運用開始。稚内市が「宗谷定住自立圏共生ビジョン」を策定。旅券申請窓口を役場に開設。町立病院を廃止し、町立診療所（薬局を院外化）及び歯科診療所を開所。トナカイ調剤薬局が開業。北留萌消防組合幌延支署で高規格救急車の運用開始。国道 40 号天塩防災事業着工。

平成 24 年 (2012)

幌延町安全で安心なまちづくり推進協議会で「子ども 110 番の家」「わんわんパトロール」スタート、町の中型バス（乗車定員 40 名）を更新、天塩の国づくり会議発足（西天北 5 町）、幌延市街地の 4 つの自主防災組織が参加した防災訓練を実施、戸籍電算化システムを導入、幌延町賃貸住宅の大規模改修を実施、幌延町認定こども園建設事業を着手、中学生以下の子どもの医療費を全額給付する事業を開始、問寒別地区農業用水道の調査事業開始、幌延町商工会地域振興プレミアム商品券発行開始、北海道総合行政情報ネットワークの更新、社会科副読本を 10 年ぶりに改訂、幌延と問寒別の図書室にタッチパネル式の図書検索システムを導入、総合スポーツ公園野球場の大規模改修、定温ナチュラルチーズ製造マニュアルを町民に有償頒布（特許取得：1 年間繰延）

平成 25 年 (2013)

住宅用太陽光発電システム設置費補助制度創設、高齢者中学生以下の任意予防接種の無償化、心身障害者等の通院費助成制度の創設、認定こども園整備事業（実施設計等）開始、各小中学校トイレ改修、天塩の国会議において災害時相互援助協力協定締結、問寒別でヒグマが軽自動車を襲撃、幌延深地層研究センター地下施設深度 350m 調査坑道貫通、幌延風力発電会社の持ち株の大半を売却、第 5 次幌延町総合計画後期基本計画の策定（平成 25 年度）

平成 26 年 (2014)

公共施設等の使用料・手数料の改定、スクールバス・患者輸送バスの運行拡充、住宅用太陽光発電システム設置費補助限度額の拡充、公用車に電気自動車導入、EV 充電ステーション設置（役場敷地）Tvh 放送開始、町民有志によるチャリティープロレス開催、消防デジタル無線整備、問寒別駐在所のパトカー雪像が全国ニュースで取り上げられる、認定こども園整備（建設工事等）

平成 27 年 (2015)

認定こども園が新築オープン、子育て支援センター新設、第 6 期幌延町介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画の策定、広報・調査等交付金事業「工作実験教室」開催、THE TON-UP MOTORS ギタリスト井上仁志氏が観光大使に就任、金田心象書道美術館の喫茶コーナーをリニューアル「書カフェ」オープン、地域おこし協力隊員を募集・着任、問寒別生涯学習センター整備（建設工事等）、総合体育館・町民プールの大規模改修、世界秘境駅フェスタ開催、ふるさと納税返礼品開始、町立診療所の診療科目に心療内科・精神科を追加、問寒別地区移住促進住宅（1 棟 2 戸）運用開始、特急乗車（自由席）用「幌延町民乗車票」販売開始

平成 28 年 (2016)

役場機構改革により 5 課体制へ変更・グループ内に係を設置、問寒別生涯学習センター新築オープン、幌延町森林整備計画を樹立、幌延町民営賃貸住宅建設促進助成事業・幌延町移住定住促進持家住宅建設等奨励事業を開始、子ども医療費助成制度の対象を高校生まで拡充、妊婦健康診査通院のための交通費助成を開始、幌延町ファミリーサポートセンターを開設、いきいきブルビーポイント事業を開始、問寒別分遣所整備（建設工事）、町内各駅発着・秘境駅ウォーキングラリーを開催、幌延町と幌延郵便局でオリジナルフレーム切手を製作、幌延町子育てファイルを作成、町内に新規 TMR センター開所、秘境駅カレンダーを製作・販売、社会医療法人孝仁会と「常勤医の出向に関する協定」を締結、糠南駅・下沼駅の秘境駅キャラクターが「ぬかにゃん」・「ぬまひきょん」に決定、冬のイベント開催に向けて町民と町職員の有志で雪像を作成、北大天塩研究林と学術・教育・文化及び地域の発展のため包括連携協定を締結、幌延町地域振興（観光）計画を策定。各小中学校に児童生徒用・教師用タブレット端末を導入、各小中学校の ALT（委託派遣）配置事業を開始。東ヶ丘スキー場圧雪車更新。

平成 29 年 (2017)

商工業経営力向上補助・雇用促進補助・人材育成支援補助事業を開始、幌延町空き地・空き家バンク制度を開始、出産祝金及び養育手当支給事業の開始、「あなたが守る秘境駅プロジェクト・マイステーション運動」の開始、JR 下沼駅の保全活動の実施、町民の福祉の向上と地域の活性化のため幌延町内郵便局と包括連携協定を締結、幌延町防災ハザードマップの更新、証明書コンビニ交付サービスの開始、幌延町産業・地域振興センターを設置、役場庁舎改修工事の実施、幌延町移住促進住宅を幌延地区 2 戸・問寒別地区 2 戸設置。総合スポーツ公園ゲートボール場防風柵整備。

平成 30 年 (2018)

幌延町出産祝金及び養育手当支給開始、幌延町移住情報 PR 支援センター「ホロカル」開所、幌延町産ミズナラ材を活用したワイン樽を製造による熟成ワイン完成、医療技術職員住宅（1 棟 4 戸）運用開始、ふるさとの森森林公園改修工事の実施、患者輸送車両更新（ワゴンタイプ）、幌延町開基 120 年記念式典挙行、幌延町バイオマス産業都市構想認定、北海道日本ハムファイターズ幌延町応援大使、全国瞬時警報システム（Jアラート）の新型受信機導入、外国語に特化した学習支援員を幌延小学校に配置。

平成 31 年 (2019)

ふるさとの森森林公園キャンプ場リニューアルオープン、JR 北海道に対する緊急かつ臨時的な支援を実施、共進会場管理棟から幌延町東ヶ丘スキー場管理棟に改称し改修工事を実施、幌延町移住促進住宅を問寒別地区 2 戸設置、役場機構改革により 6 課体制へ変更、集落支援対策「地域コミュニティ形成事業」開始、幌延町交通事故死ゼロ 3, 0 0 0 日達成、南幌延駅還暦記念待合所お化粧直し会、IP 告知端末機の更新、令和 2 年度以降の幌延深地層研究計画（案）の受入れ、令和 1 0 年度までの計画延長の受け入れ、幌延町産「ミズナラ樽貯蔵純米酒」が北海道加工食品コンクール札幌市長賞受賞、集落支援分野の地域おこし協力隊採用に向けたおためし地域おこし協力隊事業を実施。

位置・地勢

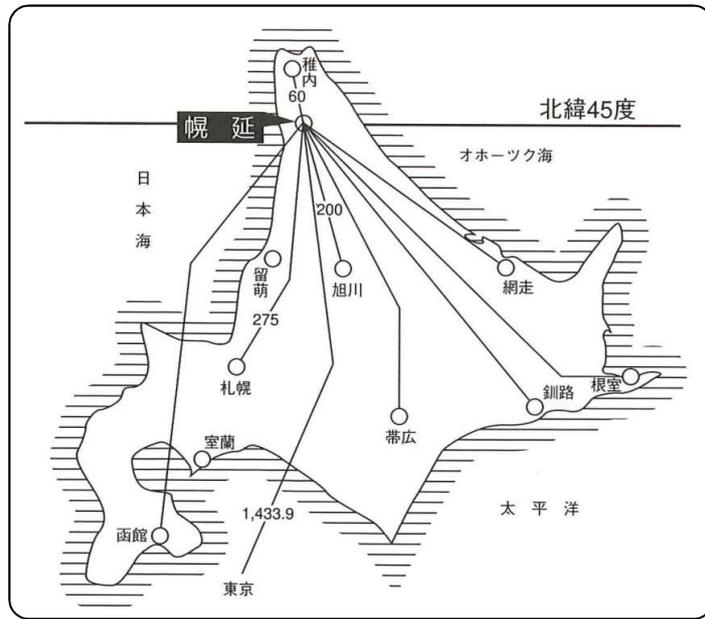
◇位置

極東・東経 142度10分43秒
 極西・東経 141度39分48秒
 極南・北緯 44度52分44秒
 極北・北緯 45度06分02秒

役場：幌延町宮園町1番地1
 東経 45度01分04秒
 北緯 141度50分57秒

◇面積

574.10 km²
 周囲 162.4 km
 東西 40.8 km
 南北 20.8 km
 海岸線 18.2 km



数字は鉄道最短距離 (km)

土地利用状況

◇地目別土地面積の状況

単位：ha

区分	総面積	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	
平成26年	57,410	8,174	263	444	36,401	847	8,071	594	2,633	
平成27年	57,410	8,174	263	444	36,384	847	8,071	594	2,633	
平成28年	57,410	8,170	265	444	36,398	847	8,059	594	2,633	
平成29年	57,410	8,170	265	444	36,398	847	8,059	594	2,633	
平成30年	57,410	8,167	265	444	36,527	847	7,933	594	2,633	
平成31年	57,410	8,160	265	444	36,527	847	7,939	595	2,633	
内訳	民有地	15,787	7,609	219	0	5,308	0	2,510	141	0
	その他	41,623	551	46	444	31,219	847	5,429	454	2,633
構成比	100.0%	14.2%	0.5%	0.8%	63.6%	1.5%	13.8%	1.0%	4.6%	

注1) 総面積は、各年10月1日現在「全国都道府県市区町村面積調」(国土地理院)による

注2) 地目別面積は、各年の1月1日現在「固定資産税の価格等の概要調書」によるため、総面積と一致しない場合がある

注3) 地目の構成比は小数点以下第1位未満を四捨五入しているため、構成比の計と一致しない場合がある

気 象

区 分	単位	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考	
平成26年	平均気温	℃	-8.8	-7.2	-3.7	3.3	9.3	14.7	19.3	18.8	13.8	7.8	X	X	年平均 6.7
	最高気温	℃	2.6	6.4	8.2	20.8	21.1	28.6	27.0	28.9	27.1	19.1	X	X	極値 28.9
	最低気温	℃	-26.3	-29.3	-20.9	-9.6	-2.1	2.6	7.5	4.9	-0.5	-6.6	X	X	極値 7.5
	降水量	mm	70.0	21.5	23.0	15.0	63.0	109.5	60.0	267.5	166.0	76.5	65.0	64.5	年計 1001.5
	最深積雪量	cm	87	117	118	71	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 118
平成27年	平均気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	年平均 X
	最高気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	最低気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	降水量	mm	39.5	20.0	55.0	40.5	78.5	115.5	176.0	41.5	172.5	135.0	40.5	59.0	年計 973.5
	最深積雪量	cm	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
平成28年	平均気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	年平均 X
	最高気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	最低気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	降水量	mm	52.0	47.0	32.5	62.0	57.0	100.0	139.0	112.0	139.5	103.0	X	36.0	年計 880.0
	最深積雪量	cm	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
平成29年	平均気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	年平均 X
	最高気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	最低気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	降水量	mm	30.4	20.5	24.5	70.5	29.0	77.0	149.0	101.5	117.5	93.0	148.5	103.0	年計 964.4
	最深積雪量	cm	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
平成30年	平均気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	年平均 X
	最高気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	最低気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	降水量	mm	85.5	39.5	100.0	25.0	79.5	108.0	95.5	115.0	23.5	137.0	80.5	67.0	年計 956.0
	最深積雪量	cm	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
平成31年	平均気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	年平均 X
	最高気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	最低気温	℃	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
	降水量	mm	25.0	23.0	22.5	12.0	42.0	38.5	119.0	184.0	50.0	58.0	40.0	89.0	年計 703.0
	最深積雪量	cm	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 X
過去5年平均	平均気温	℃	-8.8	-7.2	-3.7	3.3	9.3	14.7	19.3	18.8	13.8	7.8	X	X	年平均 6.7
	最高気温	℃	2.6	6.4	8.2	20.8	21.1	28.6	27.0	28.9	27.1	19.1	X	X	極値 28.9
	最低気温	℃	-26.3	-29.3	-20.9	-9.6	-2.1	2.6	7.5	4.9	-0.5	-6.6	X	X	極値 -29.3
	降水量	mm	50.4	28.3	68.8	50.5	60.1	88.8	107.5	142.7	125.2	118.6	94.6	68.7	年計 1004.1
	最深積雪量	cm	87.0	117.0	118.0	71.0	X	X	X	X	X	X	X	X	極値 118

【過去5年平均値】平成22年度～平成25年度データで算定

注1) 北進マダスの気象データ～幌延市街地マダス観測終了(H21.7末)

⇒平成17年度以降のデータを全て北進マダス値に変更

注2) 北進マダスデータ～機器リース(JAEA)期間満了(H26.10末)に伴い撤去

⇒H26.11以降のデータは気象庁HPから引用(降水量のみ観測)

注3) 平均気温～各日の積数を日数で除して求め累年統計を行った

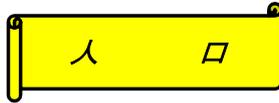
注4) 降水量～月合計の降水量を累年統計した

気象極値	区分	最高気温	最低気温	降水量日量	最深積雪量	降雪量日量
	極値		35℃	-35℃	147.0mm	188cm (上問寒)
起日		H元年7月26日	S60年1月26日	H12年10月8日	H16年2月25日	H16年2月23日

注1) 平成9年までは、留萌開発建設部幌延河川事業所気象観測データを使用

注2) マメダス観測は、平成21年7月に上問寒、問寒別、幌延市街地が観測を終了し、北進の1カ所となった

注3) 北進マメダス観測～機器リース期間満了(H26.10末)に伴い撤去



◇創設以来の人口、世帯数の推移

単位：世帯、人

年次	世帯数	人口	年次	世帯数	人口
明治 28年	3	13	昭和 30年	1,327	7,182
30年	6	31	35年	1,502	7,438
32年	9	42	40年	1,386	6,054
35年	114	580	45年	1,362	5,073
40年	339	934	50年	1,318	4,565
45(大正元年)	397	1,970	55年	1,499	4,253
大正 5年	450	2,279	60年	1,311	3,850
10年	947	5,041	平成 2年	1,152	3,327
15(昭和元年)	1,490	7,719	7年	1,141	3,095
昭和 5年	1,882	10,143	12年	1,124	2,835
10年	1,993	11,142	17年	1,192	2,784
15年	826	4,852	22年	1,224	2,677
20年	894	5,006	27年	1,138	2,447
25年	1,066	5,881			

注1) 北海道統計書、昭和5年～平成27年は国勢調査

注2) 大正10年から昭和10年までは沙流村(現 豊富町)を含む

◇人口動態の推移

区分	世帯数	人口			自然動態		社会動態		その他		増減
		計	男	女	出生	死亡	転入	転出	加	除	
平成	世帯	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
26年	1,280	2,525	1,282	1,243	27	29	165	213	1	4	▲ 53
27年	1,277	2,466	1,271	1,195	23	19	143	205	1	2	▲ 59
28年	1,248	2,392	1,220	1,172	21	35	137	197	0	0	▲ 74
29年	1,272	2,411	1,233	1,178	19	31	175	143	1	2	19
30年	1,244	2,357	1,190	1,167	20	36	137	174	1	2	▲ 54
31年	1,238	2,302	1,178	1,124	12	41	147	162	0	11	▲ 55
令和											
2年	1,233	2,245	1,156	1,089	16	37	124	159	0	1	▲ 57

注1) 世帯数・人口～住民基本台帳の3月末数値、自然動態・社会動態～前年4月から3月末までの合計

注2) 北海道統計課公表の「住民基本台帳人口・世帯数」による

注3) 平成24年7月9日から外国人住民についても住民基本台帳制度が適用されることとなったため、平成25年以降の人口には、外国人住民を含む

◇地区別人口の推移

単位：世帯、人

区 分		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
字上問寒	世帯数	14	15	16	15	14	13	12
	人 口	46	43	46	44	40	37	30
字中間寒	世帯数	18	19	20	19	20	21	21
	人 口	62	64	63	60	62	58	55
字問寒別 (東西南北)	世帯数	23	25	28	29	31	29	28
	人 口	62	61	65	61	64	64	61
問寒別市街	世帯数	95	95	89	90	84	88	88
	人 口	173	171	159	161	159	158	158
字雄興	世帯数	2	2	2	2	2	2	2
	人 口	4	5	5	5	5	5	5
字開進	世帯数	16	16	16	16	16	17	19
	人 口	48	46	46	45	48	47	49
字上幌延	世帯数	18	17	17	18	19	18	19
	人 口	55	54	52	51	51	48	49
幌延市街	世帯数	947	941	917	940	917	917	907
	人 口	1,800	1,757	1,708	1,731	1,685	1,656	1,614
字幌延(幌延 市街除く)	世帯数	102	101	99	98	100	90	87
	人 口	150	146	139	138	139	123	118
字北進	世帯数	6	6	5	4	4	5	5
	人 口	11	11	9	8	9	10	10
字下沼	世帯数	39	40	39	41	37	38	35
	人 口	114	108	100	107	95	96	96
計	世帯数	1,280	1,277	1,248	1,272	1,244	1,238	1,223
	人 口	2,525	2,466	2,392	2,411	2,357	2,302	2,245

注) 住民基本台帳月報の3月末数値(字浜里は台帳登録者がいないため省略)

◇国勢調査年齢別人口

単位：人、%

区 分	15歳未満			15~64歳						65歳以上			計		
	0~ 9歳	10~ 14歳	小計	15~ 19歳	20~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 64歳	小計	65~ 74歳	75歳 以上		小計	
平成 2年 国調	男	212	122	334	74	147	285	256	245	109	1,116	137	70	207	1,657
	女	217	121	338	99	150	262	254	232	109	1,106	146	80	226	1,670
	計	429	243	672	173	297	547	510	477	218	2,222	283	150	433	3,327
	構成比			20.2							66.8			13.0	100.0
平成 7年 国調	男	158	107	265	74	147	198	284	216	109	1,028	162	79	241	1,534
	女	162	107	269	73	139	199	270	218	99	998	189	105	294	1,561
	計	320	214	534	147	286	397	554	434	208	2,026	351	184	535	3,095
	構成比			17.3							65.5			17.3	100.0
平成 12年 国調	男	119	78	197	65	164	148	267	225	86	955	157	112	269	1,421
	女	99	79	178	64	143	147	232	223	89	898	189	149	338	1,414
	計	218	157	375	129	307	295	499	448	175	1,853	346	261	607	2,835
	構成比			13.2							65.4			21.4	100.0
平成 17年 国調	男	126	66	192	47	149	185	211	289	68	949	158	112	270	1,411
	女	91	71	162	50	134	155	185	240	84	848	172	191	363	1,373
	計	217	137	354	97	283	340	396	529	152	1,797	330	303	633	2,784
	構成比			12.7							64.5			22.7	100.0
平成 22年 国調	男	131	53	184	35	144	207	187	280	113	966	127	116	243	1,393
	女	110	34	144	39	115	149	150	219	100	772	163	205	368	1,284
	計	241	87	328	74	259	356	337	499	213	1,738	290	321	611	2,677
	構成比			12.3							64.9			22.8	100.0
平成 27年 国調	男	120	46	166	31	138	169	178	202	124	842	143	128	271	1,279
	女	112	42	154	22	85	149	116	163	101	636	169	209	378	1,168
	計	232	88	320	53	223	318	294	365	225	1,478	312	337	649	2,447
	構成比			13.1							60.4			26.5	100.0

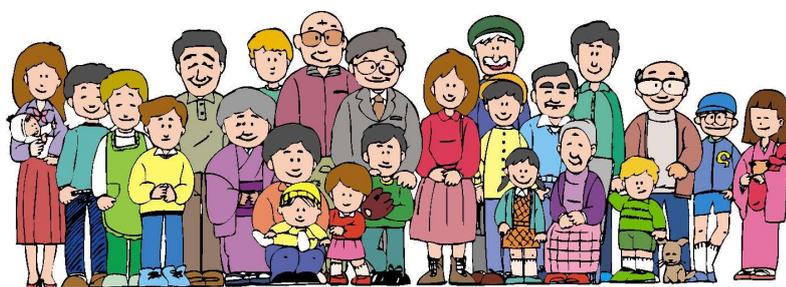
注) 年齢区分の構成比は、小数点以下1位未満を四捨五入しているため、計と一致しない場合がある

◇外国人登録者数の推移

単位：人

区 分	外国人登録者数			在留資格			国籍別登録者		
	計	男	女	永住者	非永住者	日本人 配偶者等	韓国・ 朝鮮	中国	その他
平成 26 年	18	9	9	16	2	0	0	18	0
平成 27 年	21	12	9	11	9	1	0	16	5
平成 28 年	18	9	9	13	5	1	0	16	2
平成 29 年	24	14	10	12	12	1	0	13	11
平成 30 年	23	10	13	10	13	1	0	13	10
平成 31 年	23	12	11	12	11	1	0	11	12
令和 2 年	24	11	13	9	15	1	0	11	13

注) 外国人登録者数～各年3月末現在



社会福祉

◇生活保護の状況

区分	被生活保護世帯数 世帯	被保護人員 人	保護費支出額 千円	保護率 ‰
平成26年度	15	16	7,673	6.0
平成27年度	14	15		6.3
平成28年度	16	17		7.1
平成29年度	16	16		6.6
平成30年度	16	16		6.8
平成31年度	16	16		6.9

注) 世帯数・人員・保護率～年度平均

平成27年12月支給分より窓口交付から口座払いに変更のため支出額不明

‰(パーミル)～千分率 1‰は1,000分の1

◇国民年金の状況

単位：人

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
被保険者数	第1号	325	310	295	284	277	271
	第3号	186	177	171	162	137	127
	計	511	487	466	446	414	398

注) 被保険者、受給者は、各年度3月末現在

◇高齢者人口と高齢化率の推移

単位：人、%

区分	総人口 A	65歳以上人口 B	高齢化率 B/A	参考・全道・宗谷(留萌)管内高齢化率	
				全道	宗谷(留萌)管内
平成26年	2,642	658	24.9	26.8	28.7
平成27年	2,478	656	26.5	28.0	29.7
平成28年	2,404	682	28.4	28.9	30.7
平成29年	2,388	676	28.3	29.7	31.5
平成30年	2,345	676	28.8	30.5	32.3
平成31年	2,300	685	29.8	31.1	33.2

注1) 北海道調査結果(宗谷総合振興局提供)による(各年10月1日現在)

◇幌延老人福祉センター・公衆浴場利用者数

単位：人

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
大人		1,877	1,756	1,488	1,551	1,764	1,742
中人		22	21	23	28	41	31
小人		21	18	12	14	22	32
高齢者	65～69歳	944	792	870	731	1,004	1,214
	70歳以上	6,350	6,106	6,123	5,568	5,483	4,958
減免		1,826	1,756	1,991	1,785	1,803	1,719
計		11,040	10,449	10,507	9,677	10,117	9,696

注) 減免の対象者～被生活保護世帯及び障害者

児 童 福 祉

◇認定こども園等の入所状況（4月1日現在）

単位：人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
認定こども園	63	75	76	79	79	69
問寒別へき地保育所	6	5	9	10	10	10
計	69	80	85	89	89	79

注1) 認定こども園は、平成26年度までは中央保育所の入所状況（福祉行政報告による）

◇子育て支援センターの利用状況

単位：人

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度
利 延 人 数	親	825	550	546
	子	925	550	570
	計	1,750	1,100	1,116

◇放課後児童クラブの利用状況

単位：人

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活 動 日 数		287	286	281	278	265	247
登 人 数	常時登録	18	20	25	17	31	22
	一時登録	33	29	33	37	27	31
	計	51	49	58	54	58	53
利 延 人 数	常時利用	2,981	3,523	4,242	3,690	6,038	4,629
	一時利用	564	508	534	632	548	470
	計	3,545	4,031	4,776	4,322	6,586	5,099
1 日平均利用人数		12.4	14.1	17.0	15.5	24.9	20.6

注1) 登録人数～各年度3月末現在（クラブは平成20年度に設置）

注2) 実施場所～幌延町生涯学習センターの学童保育室

◇児童手当の状況

単位：人、千円

区 分	3歳未満（人）	3歳以上小学校修了前（人）	中学生	特別給付	計	支給総額		
平成 26年度	583	114	1,710	253	531	131	3,322	37,355
平成 27年度	533	131	1,646	235	503	123	3,171	35,590
平成 28年度	439	104	1,501	278	511	136	2,969	33,115
平成 29年度	431	73	1,543	272	480	178	2,977	32,760
平成 30年度	330	71	1,574	250	476	198	2,899	31,255
平成 31年度	324	100	1,446	239	471	216	2,796	30,195

注) 受給対象児童数は、年間延べ人数

◇児童扶養手当の状況

単位：人

区分	受給者数	支給停止者数	受給者世帯類型別						受給者児童数別			支給対象児童数
			離婚	死別	未婚	障害	遺棄	その他	1人	2人	3人以上	
平成26年度	13	2	13	0	0	0	0	0	8	4	1	20
平成27年度	14	3	14	0	0	0	0	0	6	6	2	26
平成28年度	15	2	15	0	0	0	0	0	5	9	1	27
平成29年度	17	2	16	0	1	0	0	0	7	9	1	29
平成30年度	18	2	18	0	0	0	0	0	5	11	2	34
平成31年度	17	2	18	0	1	0	0	0	5	11	1	33

注) 宗谷総合振興局資料による(各年度3月末現在)

◇こども医療

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
対象者数(人)	333	326	366	379	360	351
受診件数(件)	3,602	3,763	3,795	3,383	3,739	3,268
給付額(千円)	7,671	7,279	6,718	6,777	6,425	6,259

注1) 平成24年度から「乳幼児医療」を「こども医療」に変更し、中学生まで拡大

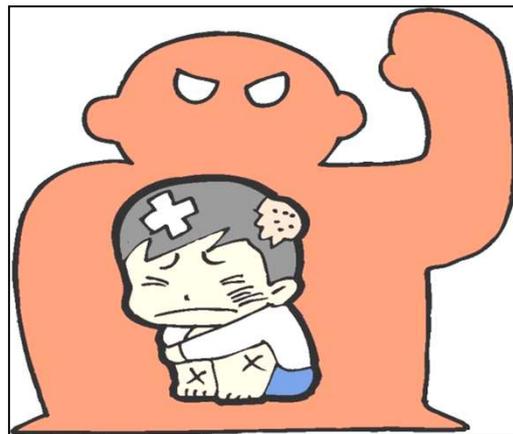
注2) 平成28年度から高校生まで拡大

◇ひとり親家庭等医療

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
対象者数(人)	39	42	48	59	51	49
受診件数(件)	199	146	174	265	269	182
給付額(千円)	303	256	411	409	454	325

「おかしい」と感じたら迷わず連絡(通告)を!

あなたの一報が、虐待から子どもを守ります。



児童虐待を見かけたら、

お近くの市町村の福祉課にご相談ください。

障害者福祉

◇身体障害者手帳の交付状況

①身体障害者手帳 障害別交付者（児）数の推移

単位：人

区 分	視覚障害	聴覚・平衡障害	音声・言語障害	肢体不自由	内部障害	計
平成26年度	6	14	2	90	29	141
平成27年度	7	15	2	90	22	136
平成28年度	7	14	1	87	25	134
平成29年度	7	14	1	81	26	129
平成30年度	6	15	1	70	25	117
平成31年度	4	15	2	67	26	114

注) 宗谷総合振興局提供資料による（各年度3月末現在）

② 身体障害者手帳 級別交付者（児）数の推移

単位：人

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
平成26年度	28	22	33	39	11	8	141
平成27年度	25	22	30	36	15	8	136
平成28年度	28	19	26	38	15	8	134
平成29年度	28	21	24	35	13	8	129
平成30年度	27	16	21	32	10	9	115
平成31年度	24	14	26	30	11	7	112

◇療育手帳・精神障害者保健福祉手帳 交付者数の推移

単位：人

区 分	療育手帳			精神障害者保健福祉手帳			
	A（重度）	B（軽中度）	計	1級	2級	3級	計
平成26年度	10	26	36	1	6	0	7
平成27年度	13	25	38	1	6	0	7
平成28年度	10	24	34	0	6	2	8
平成29年度	9	22	31	2	7	4	13
平成30年度	12	27	39	3	6	5	14
平成31年度	12	27	39	3	7	6	16

注) 宗谷総合振興局提供資料による（各年度3月末現在）

◇重度心身障害者医療

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
対象者数（人）	97	93	87	80	72	68
受診件数（件）	2,040	2,140	1,925	2,027	2,062	1,887
給付額（千円）	5,974	4,801	4,574	3,597	3,794	3,264

◇障害福祉サービス施設の利用状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
障害者支援施設 町立北星園	施設入所支援	利用者数	62	61	60	61	56	57	
		障害程度区分	区分6	26	25	24	30	25	28
			区分5	21	22	25	24	22	21
			区分4	12	11	9	6	7	6
	区分3		3	3	2	1	2	2	
	生活介護	利用者数	69	70	70	70	66	67	
		障害程度区分	区分6	26	25	24	30	26	28
			区分5	24	27	30	29	27	26
			区分4	14	14	13	9	10	10
			区分3	5	4	3	2	3	3
	区分2		0	0	0	0	0	0	
	短期入所	利用者数	1	1	2	2	2	2	
		障害程度区分	区分6	1	0	0	0	1	0
			区分5	0	0	0	0	1	1
			区分4	0	1	2	2	0	1
			区分3	0	0	0	0	0	0
			区分2	0	0	0	0	0	0
	区分1		0	0	0	0	0	0	
	職員数(人)		44	44	47	48	45	46	
うち正職員(人)		28	31	31	33	29	31		
うち臨時職員(人)		11	8	8	6	7	7		
うちパート職員(人)		5	5	8	9	9	8		
家畜飼育 合鴨(羽)									
就労継続支援事業所 安心生産農園	利用者数	36	36	36	37	35	35		
	障害程度区分	区分6	0	0	0	0	0	0	
		区分5	2	1	1	1	1	1	
		区分4	6	12	12	13	12	12	
		区分3	17	17	17	17	15	15	
		区分2	9	4	4	4	5	5	
		区分1	2	2	1	1	1	1	
	区分なし	0	0	1	1	1	1		
	職員数(人)		10	9	10	10	17	18	
	うち正職員(人)		8	8	10	10	10	10	
うち臨時職員(人)		2	1	0	0	7	8		
家畜飼育 合鴨(羽)		10,000	11,500	12,000	12,000	12,000	12,000		

※ 次頁につづく

障害福祉サービス施設の利用状況（つづき）

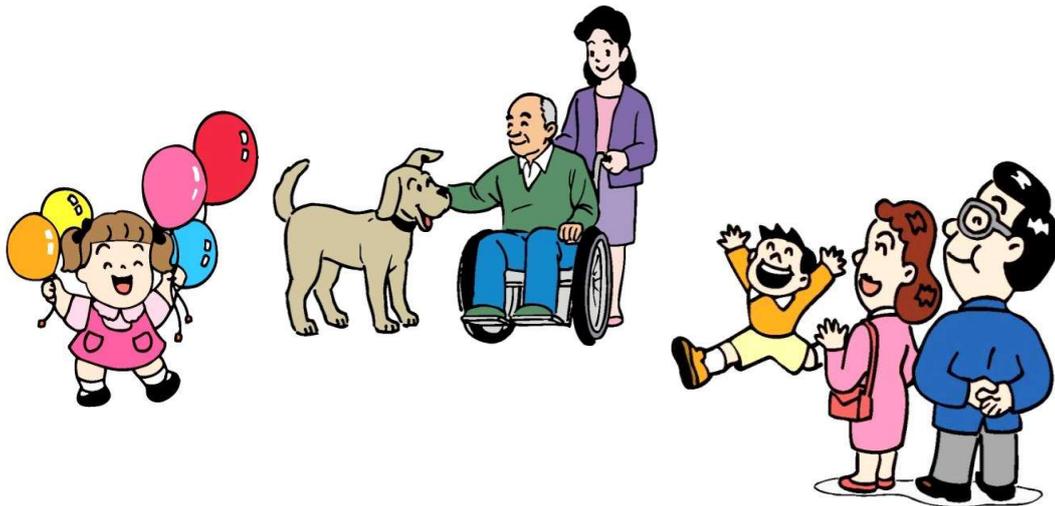
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
ケアホーム・グループホーム	施設数	6	6	6	6	6	6	
	利用者数	49	49	49	49	48	49	
	障害程度区分	区分 6	0	0	0	0	0	0
		区分 5	4	5	6	6	5	5
		区分 4	15	17	16	16	17	19
		区分 3	21	19	19	19	18	16
		区分 2	8	7	7	7	7	8
		区分 1	1	1	1	1	1	1
	職員数（人）		25	25	26	26	24	24
	うち正職員（人）		8	8	9	10	9	9
	うち臨時職員（人）		2	2	1	1	1	1
うちパート職員（人）		15	15	16	15	14	14	

注1) 利用状況～各年度3月末日現在 ※家畜飼育～各年度の飼育数
幌延福祉会「事業報告書」による

注2) 平成21年11月1日から障害者自立支援法に基づく新事業体系に移行
利用定員～従前の入所90人・通所15人
⇒施設入所支援 60人・生活介護65人・就労継続支援35人に変更
利用者程度区分～3段階から6段階に変更
(障害の程度は、区分6→1、区分A→Cの順に軽度となる。)

注3) 町立北星園及び安心生産農園～平成23年4月1日から社会福祉法人幌延福祉会が指定管理者となり運営している

注4) ケアホーム・グループホーム～平成23年4月1日から社会福祉法人幌延福祉会に事業を移管



広げよう 助け合う心と笑顔の輪

介護予防

◇高齢者介護予防事業の利用者数

単位：人、件

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
一般介護 予防事業	介護予防教室	240	280	275	136	200	171
	相談会等	291	279	245	190	166	142
	通所型介護予防	236	289	246	267	269	309
包括的支援事業（講演会・研修会）	150	40	44	52	59	58	
総合相談業務	710	540	683	757	818	587	
介護予防把握事業	418	386	382	184	199	193	
予防給付管理計画作成件数	275	302	281	312	318	342	

注1) 介護保険改正により「一次予防事業」と「二次予防事業」が「一般介護予防事業」に変更

注2) 介護予防把握事業は平成29年4月より対象者が75歳以上に変更（平成28年度までは65歳以上）

◇居宅介護支援事業所（町営）

単位：件

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
介護給付管理計画作成	67	90	131	81	99	118
相談件数（延べ）	595	698	1,037	594	693	664
相談内容（重複あり）	619	707	1,055	598	698	676
介護相談	43	39	69	26	15	37
医療相談	58	46	34	18	7	6
療養相談	13	22	0	0	0	0
福祉用具・住宅改修	6	24	30	3	5	13
サービス調整	217	227	284	140	219	218
その他	282	349	638	411	452	402

注1) 平成22年度から社会福祉法人幌延福祉会が居宅介護支援事業所を開設

保健・予防

◇予防接種

単位：人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ポリオワクチン	10					
ジフテリア・百日咳・破傷風（三種混合）	2					
四種混合 （三種混合+不活化ポリオ）	76	99	61	77	61	55
ジフテリア・破傷風 （二種混合）	20	18	16	22	24	16
BCG	20	26	16	22	13	13
MR ワクチン （麻疹・風疹混合）	46	44	44	42	44	32
M R ワクチン （Ⅲ期・Ⅳ期）						
ヒブ	82	91	75	82	62	43
小児用肺炎球菌	85	94	71	85	61	48
水痘（水ぼうそう）	9	48	54	36	35	35
ヒトパピローマウイルス感染症	0	0	0	0	0	0
高齢者肺炎球菌	66	64	66	61	60	17
インフルエンザ （65歳以上+内部障害の60～64歳）	437	452	460	411	396	404
インフルエンザ（1歳～中学生）	282	259	284	266	431	440
おたふくかぜ	19	34	30	30	12	14
ロタウイルス感染症		60	31	46	21	24
B型肝炎			25	70	42	37
日本脳炎		46	289	112	89	76

注1) 平成24年度のポリオワクチンは、生ワクチンと不活化単独の実施者数を計上

◇母子保健 検診等受診者・参加者

単位：人

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
すくすく健診	乳 児	66	84	43	61	68	47
	幼 児	67	71	73	54	48	28
すくすく歯科検診	1歳半・3歳	45	48	48	37	48	28
ブラッシング指導		67	73	62	54	67	41
5歳児健康相談		23	22	23	22	22	18
健 康 相 談		405	520	671	640	498	558
母 子 手 帳 の 交 付		28	12	23	11	15	19
遊 び の 広 場		858					
育児くらぶ おひさま子育て会		286	91	68	45	49	44
母 子 栄 養 指 導		257	305	230	275	190	239

注1) 平成25年度より歯科衛生士によるブラッシング指導を開始

注2) 遊びの広場は平成27年度より子育て支援センターで育児支援として実施

◇集団検診受診者

単位：人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
胃 が ん 検 診	152	145	141	117	128	106
肺 が ん 検 診	221	204	209	203	191	188
大 腸 が ん 検 診	225	224	239	232	229	222
子 宮 が ん 検 診	97	112	144	153	152	147
乳 が ん 検 診	118	108	146	154	169	157
喉 頭 が ん 検 診						
脳 ド ッ ク	97	97	94	100	89	99
肝 炎 検 診	26	23	30	28	39	24
骨粗しょう症検診	50	79	60	60	56	22
エキノコックス症検診	49	89	63	58	85	46
前立腺がん検診			96	91	50	99
ピロリ菌検診			59	38	14	16
特 定 健 診	156	143	146	150	153	141
特定健診に準ずる健診	58	60	62	68	60	68

注1) 特定健診の対象は、国民健康保険の被保険者で40歳から74歳までの者

注2) 特定健診に準ずる健診の対象は、40歳から74歳までの被生活保護者及び後期高齢者医療制度の被保険者に、26年度から30歳から39歳の国民健康保険被保険者を加えている。

◇保健指導

単位：人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
健 康 教 室	53	50	271	154	200	50
健 康 相 談	80	93	48	64	63	58
家 庭 訪 問	82	102	64	32	27	35
栄 養 指 導	258	261	233	198	203	200

◇献血

単位：人

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
献血者数	200ml	18	2	1	3	1	0
	400ml	159	161	116	158	159	96
	計	177	163	117	161	160	96



あなたの愛と勇気が 人を救う

献血にご協力ください。

介護・医療保険

◇介護保険の状況

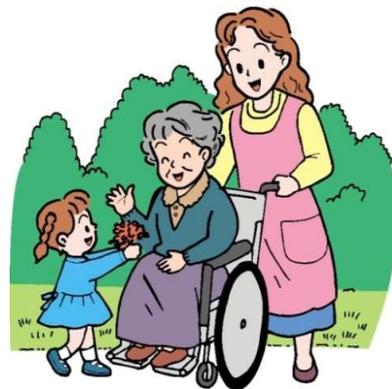
加入状況及び給付状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
第1号被保険者数(人)		633	633	657	646	654	656	
要介護・要支援認定者数(人)		115	121	126	122	119	117	
要介護	要介護認定者数(人)	88	91	95	88	84	78	
	要支援認定者数(人)	27	30	31	34	35	39	
保険給付状況	介護サービス等	件数(件)	1,834	1,985	2,192	1,946	1,903	1,895
		給付額(千円)	159,733	150,629	155,818	154,639	145,601	133,964
	介護予防サービス等	件数(件)	665	710	663	444	193	265
		給付額(千円)	11,419	10,662	8,865	6,206	1,536	2,397
	高額介護・介護予防サービス等	件数(件)	462	399	416	410	407	300
		給付額(千円)	4,152	3,399	3,338	3,685	3,767	3,051
	高額医療介護サービス等	件数(件)	34	53	10	5	17	26
		給付額(千円)	657	1,177	138	172	356	514
	特定入所者介護サービス等	件数(件)	495	437	447	434	360	344
		給付額(千円)	16,746	16,508	16,621	15,517	13,731	12,355
	その他	件数(件)	2,492	2,682	2,844	2,427	2,087	2,033
		給付額(千円)	169	177	180	154	127	126
	計	件数(件)	5,982	6,266	6,572	5,666	4,967	4,863
		給付額(千円)	192,876	182,552	184,960	180,373	165,118	152,407
施設介護サービス受給者数	介護老人福祉施設(人)	33	32	33	34	29	29	
	介護老人保健施設(人)	3	2	2	2	1	0	
	介護療養型施設(人)	0	0	0	0	0	0	
	計(人)	36	34	35	36	30	29	

注1) 被保険者数、要介護・要支援認定者数及び施設介護サービス受給者数は、各年度3月末現在

第1号被保険者の基準保険料 単位：円

区 分	月額保険料	年額保険料
第1期(平成12～14年度)	3,175	38,100
第2期(平成15～17年度)	4,175	50,100
第3期(平成18～20年度)	4,442	53,300
第4期(平成21～23年度)	4,940	59,200
第5期(平成24～26年度)	5,900	70,800
第6期(平成27～29年度)	5,416	65,000
第7期(平成30～32年度)	5,614	67,400



お年寄りを みんなで支え、助け合う

「健やかに安心して暮らせるまちづくり」を目指しましょう。

介護保険料の所得段階別・第1号被保険者数

単位：人

区分	平成20年度	区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
第1段階	10	第1段階	11	11	10	10	7		
第2段階	149	第2段階	133	122	125	128	121		
第3段階	78	第3段階	82	87	104	106	114		
第4段階	187	特例第4段階	103	102	94	98	91		
		第4段階	78	68	73	73	77		
第5段階	167	第5段階	164	168	157	152	162		
第6段階	50	第6段階	49	42	43	37	30		
		第7段階	18	21	19	18	21		
計	641	計	620	600	606	622	623		
内訳	65歳～74歳	307	内訳	65歳～74歳	284	281	282	297	299
	75歳以上	334		75歳以上	336	319	324	325	324

区分	平成26年度	区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
第1段階	8	第1段階	137	150	143	135	144		
第2段階	131	第2段階	63	69	67	65	73		
第3段階	106	第3段階	46	58	60	53	57		
特例第4段階	89	第4段階	87	77	70	79	66		
第4段階	72	第5段階	77	81	85	82	80		
第5段階	168	第6段階	101	99	99	104	107		
第6段階	40	第7段階	56	53	58	63	59		
第7段階	19	第8段階	33	36	35	38	36		
		第9段階	33	34	29	35	37		
計	633	計	633	657	646	654	659		
内訳	65歳～74歳	301	内訳	65歳～74歳	303	325	322	342	353
	75歳以上	332		75歳以上	330	332	324	312	303

注1) 所得段階別・第1号被保険者数は、各年度3月末現在

注2) 平成21年度から保険料は特例第4段階が増え7段階に変更

注3) 平成24年度から保険料は第7段階が増え8段階に変更

注4) 平成27年度から保険料は特例第4段階が無くなり、また第8,9段階が増え9段階に変更

要介護（要支援）認定の状況

単位：人

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
要介護（要認定者数）	要支援1	16	19	18	22	20	17
	要支援2	11	10	13	12	18	23
	要介護1	36	42	38	33	25	18
	要介護2	16	11	18	19	14	16
	要介護3	10	13	15	21	19	14
	要介護4	14	14	12	7	13	12
	要介護5	12	10	12	8	8	8
計	115	119	126	122	117	108	
内訳	65歳～74歳	10	8	13	16	12	13
	75歳以上	101	107	110	102	101	91
	第2号被保険者	4	4	3	4	4	4

注1) 第1号被保険者数及び要介護（要支援）認定者数は、各年度3月末現在

◇国民健康保険

一般被保険者の加入及び給付状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
加入 状況	世帯数 (世帯)	343	357	355	345	346	352	
	被保険者数 (人)	623	625	622	607	605	610	
給 付 状 況	療養 給付費	件数 (件)	8,295	8,118	8,032	8,013	7,983	7,862
		給付額 (千円)	143,101	129,957	104,793	121,983	131,051	130,563
	療養費	件数 (件)	30	19	8	12	6	20
		給付額 (千円)	527	235	70	121	173	256
	高額 療養費	件数 (件)	230	211	169	137	134	133
		給付額 (千円)	19,588	16,326	8,011	10,184	14,800	12,182
	出産育児 一時金	件数 (件)	2	5	1	5	2	3
		給付額 (千円)	840	2,100	420	2,100	840	1,260
	葬祭費	件数 (件)	8	4	3	3	3	5
		給付額 (千円)	160	80	60	60	90	150

注) 加入状況は、各年度3月末現在

退職者被保険者の加入及び給付状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
加入 状況	世帯数 (世帯)	10	6	1	0	0	0	
	被保険者数 (人)	21	10	4	0	0	0	
給 付 状 況	療養 給付費	件数 (件)	215	176	131	40	0	0
		給付額 (千円)	3,167	1,738	1,109	305	0	0
	療養費	件数 (件)	0	0	0	0	0	0
		給付額 (千円)	0	0	0	0	0	0
	高額 療養費	件数 (件)	3	1	0	0	0	0
		給付額 (千円)	328	27	0	0	0	0

注) 加入状況は、各年度3月末現在

注) 退職者医療制度は平成26年度末で新規加入については廃止。ただし、平成26年度末までにこの制度の該当になった方は、65歳到達まで資格が継続する。

一般被保険者の医療費状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年間平均加入世帯数 (世帯)		350	346	343	339	338	346
年間平均被保険者数 (人)		634	615	601	590	591	601
受診件数 (件)		8,325	8,137	8,040	8,025	7,989	7,882
総医療費 (千円)		164,216	148,698	113,354	134,448	146,954	144,411
平 均 額	一世帯あたり (円)	469,189	429,763	330,478	396,602	434,775	417,373
	一人あたり (円)	259,016	241,785	188,609	227,878	248,653	240,285
	一件あたり (円)	19,726	18,274	14,099	16,754	18,395	18,322

退職被保険者の医療費状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年間平均加入世帯数 (世帯)		10	8	3	2	0	0
年間平均被保険者数 (人)		19	14	7	3	0	0
受診件数 (件)		215	176	131	40	0	0
総医療費 (千円)		3,495	1,765	1,109	305	0	0
平 均 額	一世帯あたり (円)	349,500	220,625	369,667	152,500	0	0
	一人あたり (円)	183,947	126,071	158,429	101,667	0	0
	一件あたり (円)	16,256	10,028	8,466	7,625	0	0

注) 退職者医療制度は平成26年度末で新規加入については廃止。ただし、平成26年度末までにこの制度の該当になった方は、65歳到達まで資格が継続する。

国民健康保険税

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
医療給付費分	所得割 (%)	5.8	5.8	5.8	5.8	4.6	4.6	
	資産割 (%)	39.3	39.3	39.3	39.3	-	-	
	均等割 (円)	26,000	26,000	26,000	26,000	24,000	24,000	
	平等割 (円)	28,000	28,000	28,000	28,000	20,000	20,000	
	賦課限度額 (円)	510,000	510,000	540,000	540,000	580,000	610,000	
	当初調定額 (千円)	55,323	55,323	56,506	57,000	48,746	49,322	
	最終調定額 (千円)	55,140	55,140	55,213	57,558	47,859	48,317	
	一人あたり (最終)	被保険者数	743	743	724	698	682	679
		調定額 (円)	74,213	74,213	76,261	82,461	70,174	71,159
	一世帯あたり (最終)	世帯数	412	412	421	400	401	408
	調定額 (円)	133,835	133,835	131,147	143,895	119,349	118,424	
後期高齢者支援分	所得割 (%)	1.80	1.80	1.80	1.80	2.40	2.40	
	資産割 (%)	9.5	9.5	9.5	9.5	-	-	
	均等割 (円)	6,000	6,000	6,000	6,000	8,000	8,000	
	平等割 (円)	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	
	賦課限度額 (円)	160,000	160,000	190,000	190,000	190,000	190,000	
	当初調定額 (千円)	15,362	15,362	16,615	17,116	18,653	18,653	
	最終調定額 (千円)	15,324	15,324	16,242	17,333	18,302	18,186	
	一人あたり (最終)	被保険者数	743	743	724	698	682	679
		調定額 (円)	20,624	20,624	22,434	24,832	26,836	26,784
	一世帯あたり (最終)	世帯数	412	412	421	400	401	408
	調定額 (円)	37,194	37,194	38,580	43,333	45,641	44,574	
介護納付金分	所得割 (%)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.30	1.30	
	資産割 (%)	6.9	6.9	6.9	6.9	-	-	
	均等割 (円)	7,000	7,000	7,000	7,000	9,000	9,000	
	平等割 (円)	6,000	6,000	6,000	6,000	7,000	7,000	
	賦課限度額 (円)	140,000	140,000	160,000	160,000	160,000	160,000	
	当初調定額 (千円)	7,560	7,560	7,597	7,856	8,347	7,802	
	最終調定額 (千円)	7,464	7,464	7,466	7,994	8,472	7,764	
	一人あたり (最終)	被保険者数	306	306	269	248	247	226
		調定額 (円)	24,392	24,392	27,755	32,234	34,300	34,354
	一世帯あたり (最終)	世帯数	221	221	197	185	194	181
	調定額 (円)	33,774	33,774	37,898	43,211	43,670	42,895	



健康が一番の宝

日ごろから体調管理に気をつけましょう！

◇後期高齢者医療の状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年間平均被保険者数	(人)	371	375	376	374	370	361
受診件数	(件)	9,598	9,659	9,579	9,486	8,836	9,415
総医療費	(千円)	297,368	283,862	278,093	305,851	291,788	250,145
平均額	一人あたり (円)	801,531	756,965	739,609	817,783	788,616	692,922
	一件あたり (円)	30,982	29,388	29,032	32,242	33,023	26,569
一人あたり保険料	被保険者数	403	402	419	376	366	353
(最終)	調定額 (円)	41,773	39,010	35,508	40,065	44,918	48,634

医 療

◇町立診療所(病院) 病床数及び職員数 (4月1日現在) 単位:人

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
病床数 (床)	一般病床	0	0	0	4	4	4
	療養病床	19	19	19	15	15	15
	計	19	19	19	19	19	19
職員数 (人)	医師	1	1	1	1	1	1
	看護師	15	15	13	13	14	12
	医療技術者	3	3	3	3	3	3
	事務員	5	5	5	5	5	5
	その他	13	14	14	14	14	14
	計	37	38	36	36	37	35
	うち臨時職員	20	21	22	22	21	20

◇町立診療所(病院)利用状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
入院	延べ患者数 (人)	2,743	3,009	2,653	2,464	2,581	2,645
	1日平均患者数 (人)	7.5	8.2	7.3	6.8	7.1	7.2
	入院収益 (千円)	27,810	31,198	28,518	25,922	27,808	27,002
外来	延べ患者数 (人)	14,229	14,475	15,330	13,948	13,771	13,188
	1日平均患者数 (人)	58.1	59.6	63.1	62.5	62.1	60.3
	外来収益 (千円)	53,399	54,312	56,817	60,182	60,076	58,235
心療内科	延べ患者数 (人)		45	827	1,228	1,317	1,334
	1日平均患者数 (人)		11.3	33.1	51.2	54.8	55.6
	心療内科収益 (千円)		198	4,504	6,462	5,900	6,760
入院・外来収益 計		81,209	85,708	89,839	92,566	93,784	91,997

注1) 地方公営企業決算状況調による

注2) 心療内科は平成28年2月開設

◇患者輸送バス運行状況

運行区間	区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
問寒別 ～幌延	運行日数 (日)	291	292	293	285	286	288
	利用者数 (人)	2,046	1,828	1,855	1,562	1,393	1,197
下沼 ～幌延	運行日数 (日)	53	50	55	39	45	23
	利用者数 (人)	82	72	68	53	54	23

注1) 問寒別～幌延線は、月曜日から土曜日まで1日1往復運行

注2) 下沼～幌延線は、平成16年7月2日から火・金曜日1日1往復運行

環境衛生

◇簡易水道事業

給水と受託工事の状況

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
給水人口 (人)	幌 延	1,763	1,710	1,733	1,687	1,660	1,619
	問 寒 別	171	159	161	161	158	158
	計	1,934	1,869	1,894	1,848	1,818	1,777
給水戸数 (戸)	幌 延	932	930	932	934	933	919
	問 寒 別	116	113	116	111	109	112
	計	1,048	1,043	1,048	1,045	1,042	1,031
給水量 (m ³)	年 間	187,254	185,500	184,778	181,999	183,141	193,954
	1日平均	485	508	506	499	502	531
	調定額(千円)	45,200	45,205	44,562	44,267	44,490	47,029
年間配水量 (m ³)		193,571	194,321	193,752	191,170	191,621	206,515
有収率 (%)		96.74	95.46	95.37	95.20	95.57	93.92
受託工事	件数(件)	34	36	19	10	15	31
	調定額(千円)	985	704	566	189	479	1,473

注) 給水人口及び戸数は、各年度3月末現在

簡易水道の水源と給水能力

令和2年3月31日現在

区 分	水 源	給水能力	給 水 区 域	井戸数(本)
幌 延	地 下 水	730m ³ /日	幌延市街及び字上幌延と字北進の一部	3
問 寒 別	河川表流水	180m ³ /日	問寒別市街	-

◇その他の水道施設の状況

令和2年3月31日現在

種 類	地 区	給水人口 人	給水戸数 戸	水 源	給水能力 m ³ /日	井戸数 本
飲料水施設	雄 興	-	2	河川表流水	24	
専用水道	幌 延	-	21	地 下 水	304	2
"	下 沼	-	34	"	577	2
営農用水	上 問 寒	-	17	河川表流水	272	
"	中間寒・問寒別	-	58	"	640	
"	北 進	-	4	"	96	
"	開 進	-	13	"	71	
"	上 幌 延	-	26	"	195	

注) 専用水道「幌延地区」の給水戸数は、平成23年度より北星園は入所者数から入所施設数に変更した

◇公共下水道

水洗化と処理状況

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
接 続 戸 数 (戸)	921	919	908	908	922	926
処理区域内人口 (人)	1,753	1,704	1,727	1,681	1,652	1,610
供用開始人口 (人)	1,673	1,619	1,660	1,617	1,583	1,564
水 洗 化 率 (%)	95.44	95.01	96.12	96.19	95.82	97.14
年間総処理水量 (m ³)	165,365	167,722	169,544	170,950	170,526	187,345
1日あたり処理水量 (m ³)	453	460	465	468	467	513
年間汚泥処理量 (t)	147.72	142.97	147.03	130.05	144.84	141.21

注) 処理区域内人口、供用開始人口及び接続戸数は、各年度3月末現在

公共下水道施設の状況

区 分		内 容
終末 処理場	処理方法	オキシデーションディッチ法
	処理能力	1, 230m ³ /日
管渠延長		14, 857.55 m
排水区域面積		103.5 ha

◇個別集落排水処理事業（合併浄化槽）

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
合併浄化槽設置基数（基）	122	125	126	129	130	134
合併浄化槽処理人口（人）	341	338	339	340	341	348
年間総処理水量（m ³ ）	26,013	26,043	25,687	26,224	26,290	26,979
1日当たり処理水量（m ³ ）	71	71	70	72	72	74
年間汚泥処理量（t）	265	268	276	285	297	278

注）合併浄化槽設置基数及び合併浄化槽処理人口は、各年度3月末現在

「ごみ処理（一般廃棄物）」と「し尿処理」の業務は、遠別町、天塩町、豊富町、中川町、幌延町の5町が一部事務組合として「西天北五町衛生施設組合」を設置して行っている。

◇ごみ処理量の推移（西天北五町衛生施設組合）

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
資源ごみ（t/年）	2,136	2,118	2,009	1,974	1,926	1,815	
一般ごみ（t/年）	1,603	1,627	1,618	1,619	1,618	1,690	
粗大ごみ（t/年）	107	101	167	158	122	110	
計（t/年）	3,846	3,846	3,794	3,751	3,666	3,615	
年間埋立量（t/年）	2,522	2,630	2,630	2,599	2,570	2,551	
資源ごみ売払収入（千円）	18,832	18,841	14,851	18,296	19,177	14,137	
うち 幌 延 町 分	資源ごみ（t/年）	343	343	334	343	353	300
	一般ごみ（t/年）	250	265	279	289	271	331
	粗大ごみ（t/年）	16	19	19	21	21	30
	計（t/年）	609	627	632	653	645	661
	年間埋立量（t/年）	393	428	454	464	430	500
	資源ごみ売払収入（千円）	3,024	3,051	2,469	3,179	3,515	2,337

（設置場所：幌延町字北進）

- 建物構造 鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造）地上2階建
- 竣工 平成15年3月 ○選別回収物 粉碎鉄
- 処理能力 17.95t/日 空き缶（スチール缶、アルミ缶）
- 粗大ごみ・・・1.0 t/日 ペットボトル、空きびん（透明、茶色等）
- 一般ごみ・・・15.0 t/日 紙類（ダンボール、新聞、雑誌、紙パック、
- 資源ごみ・・・1.95 t/日 その他紙）
- その他プラスチック

（設置場所：幌延町字北進）

- 最終処分場
 - ・竣工：平成14年2月
 - ・埋立面積：約15,000m² ・埋立容量：114,100m³
 - ・遮水構造：2重遮水シート ・埋立期間：平成14年12月～平成38年3月

◇し尿処理量の推移（西天北五町衛生施設組合）

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
し 尿 (kl/年)	2,107	1,921	1,887	1,697	1,691	1,991	
浄化槽汚泥 (kl/年)	1,811	1,890	1,843	1,885	1,975	1,881	
生 ご み (t/年)	901	881	867	878	871	847	
下 水 道 汚 泥 (t/年)	913	648	593	445	457	437	
うち 幌延町分	し 尿 収 集 (kl/年)	255	255	221	228	242	213
	浄化槽汚泥 (kl/年)	419	406	432	413	479	460
	生 ご み (t/年)	145	143	137	139	153	154
	下 水 道 汚 泥 (t/年)	148	143	147	133	145	141

注) クリーンセンター（汚泥再生処理施設）は、平成14年12月から稼働

（設置場所：幌延町字幌延）

- 建物構造 鉄骨造 地上2階建
- 竣工 平成15年3月
- 処理能力 し尿：14kl/日 浄化槽汚泥：6kl/日
生ごみ：5t/日 下水道汚泥：3t/日
- 処理方式 し尿処理系：膜分離高負荷生物脱窒素処理方式+高度処理
ごみ処理系：高速メタン発酵処理方式



ごみは、貴重な資源 きちんと分別しましょう！

◇斎場の利用状況

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
大人（満12歳以上）（体）	19	30	20	31	26	30
小人（満12歳未満）（体）	0	0	0	0	0	0
死 産 児（胎）	0	0	0	0	0	0
計	19	30	20	31	26	30

産業・経済

◇産業別就業者数

単位：人、%

区分	平成12年				区分	平成17年			
	男	女	計	構成比		男	女	計	構成比
第1次産業	198	176	374	23.4%	第1次産業	183	150	333	22.0%
農業	195	175	370	23.1%	農業	180	150	330	21.8%
林業	2	1	3	0.2%	林業	3	0	3	0.2%
漁業	1	0	1	0.1%	漁業	0	0	0	0.0%
第2次産業	238	87	325	20.3%	第2次産業	201	50	251	16.6%
鉱業	14	3	17	1.1%	鉱業	9	1	10	0.7%
建設業	130	45	175	10.9%	建設業	106	24	130	8.6%
製造業	94	39	133	8.3%	製造業	86	25	111	7.3%
第3次産業	504	397	901	56.3%	第3次産業	540	392	932	61.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	21	2	23	1.4%	電気・ガス・熱供給・水道業	20	2	22	1.5%
運輸・通信業	75	22	97	6.1%	情報通信業	0	0	0	0.0%
卸売・小売業・飲食店	67	96	163	10.2%	運輸業	46	5	51	3.4%
金融・保険業	4	6	10	0.6%	卸売・小売業	43	74	117	7.7%
不動産業	0	0	0	0.0%	金融・保険業	4	3	7	0.5%
サービス業	257	252	509	31.8%	不動産業	1	0	1	0.1%
公務（他に分類されないもの）	80	19	99	6.2%	飲食店・宿泊業	13	50	63	4.2%
分類不能な産業	0	0	0	0.0%	医療・福祉	45	119	164	10.8%
合計	940	660	1,600	100.0%	教育・学習支援業	47	29	76	5.0%
					複合サービス事業	89	26	115	7.6%
					サービス業	166	71	237	15.6%
					公務（他に分類されないもの）	66	13	79	5.2%
					分類不能な産業	0	0	0	0.0%
					合計	924	592	1,516	100.0%

区分	平成22年				平成27年			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
第1次産業	180	125	305	20.4%	163	98	261	18.8%
農林業	180	125	305	20.4%	163	98	261	18.8%
うち農業	171	124	295	19.8%	153	98	251	18.0%
漁業	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
第2次産業	223	52	275	18.4%	187	39	226	16.2%
鉱業、採石業、砂利採取業	2	0	2	0.1%	1	0	1	0.1%
建設業	134	24	158	10.6%	88	19	107	7.7%
製造業	87	28	115	7.7%	98	20	118	8.5%
第3次産業	522	391	913	61.2%	485	373	858	61.7%
電気・ガス・熱供給・水道業	21	1	22	1.5%	18	1	19	1.4%
情報通信業	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
運輸業、郵便業	57	13	70	4.7%	53	9	62	4.5%
卸売業、小売業	42	54	96	6.4%	45	55	100	7.2%
金融業、保険業	4	7	11	0.7%	5	6	11	0.8%
不動産業、物品賃貸業	1	2	3	0.2%	3	2	5	0.4%
学術研究、専門・技術サービス業	98	24	122	8.2%	81	24	105	7.5%
宿泊業・飲食サービス業	13	55	68	4.6%	8	40	48	3.5%
生活関連サービス業、娯楽業	10	12	22	1.5%	5	12	17	1.2%
教育、学習支援業	43	37	80	5.4%	27	28	55	4.0%
医療・福祉	48	121	169	11.3%	44	123	167	12.0%
複合サービス事業	62	18	80	5.4%	64	17	81	5.8%
サービス業	59	30	89	6.0%	60	36	96	6.9%
公務（他に分類されないもの）	64	17	81	5.4%	72	20	92	6.6%
分類不能な産業	0	0	0	0.0%	23	23	46	3.3%
合計	925	568	1,493	100.0%	858	533	1,391	100.0%

注1) 国勢調査の産業大分類別15歳以上就業者数による

なお、産業大分類の区分は平成17年に第3次産業が、平成22年に第1次及び第3次産業が一部変更になった

注2) 構成比は、小数点以下第1位未満を四捨五入しているため、第1次、2次、3次産業の計及び合計と一致しない場合がある

◇事業所・企業統計調査 産業（大分類）別事業所数及び従業者数

区分	総数	農林漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	運輸・通信	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されないもの）
平成13年	1,384	61	28	183	133	20	199	7	5	115	538	95
平成16年	963	27	22	155	132	16	132	8	6	89	376	-

区分	総数	農林漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育、学習支援業	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されないもの）
平成18年	1,392	44	33	141	125	24	1	90	132	9	20	64	159	65	125	288	72
平成21年	1,327	47	26	104	120	22	0	137	119	11	26	102	82	28	60	175	83

区分	総数	農林漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されないもの）
平成24年	1,140	40	7	135	119	20	1	98	128	12	48	93	104	24	24	107	89	91	-
平成28年	1,056	42	18	118	122	20	1	67	141	7	26	91	91	19	20	137	63	73	-

注1) 上段は事業所数、下段は従業者数

注2) 平成8年～18年：事業所・企業統計、平成21年～経済センサス

注3) 平成24年数値（経済センサス-活動調査）～「公務（他に分類されないもの）」が調査項目から除外された

注4) 平成24年数値（経済センサス-活動調査）～合計に不詳2件を含むため、内訳の合計と一致しない

◇農業

農家及び飼育頭数等の状況

区分	平成12年			平成17年			平成22年			平成27年		
	個人	法人	計									
農家数（戸）	123	7	130	114	3	117	115	6	121	100	5	105
販売農家												
専業（戸）	101	-	101	86	-	86	87	-	87	78	-	78
第1種兼業（戸）	18	-	18	23	-	23	22	-	22	13	-	13
第2種兼業（戸）	4	-	4	5	-	5	5	-	5	8	-	8
自給農家	0	-	0	0	-	0	1	-	1	1	-	1
農家人口（人）	589	-	589	497	-	497	431	-	431	358	-	358
基幹的農業従事者	376	-	376	289	-	289	253	-	253	234	-	262
耕地面積（ha）	7,158.0	1,567.2	8,725.2	7,046.8	1,594.3	8,641.1	7,247.0	1,411.5	8,658.5	7,489.7	1,597.7	9,087.4
乳用牛頭数（頭）	10,400	-	10,400	9,782	-	9,782	9,255	-	9,255	8,923	-	8,923
24ヶ月以上（頭）	6,713	-	6,713	6,177	-	6,177	-	-	-	5,500	-	5,500
肉用牛（頭）	507	-	507	316	-	316	375	-	375	620	-	620
馬（頭）	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1) 農業センサスによる。農家人口は販売農家の世帯員数、基幹的農業従事者は販売農家の農業就業人口のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者

注2) 耕地面積の個人及び家畜の頭数は、販売農家の面積及び飼養頭数

出荷乳量の推移

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
出荷農家数（戸）	76	72	69	68	68	66
総出荷乳量（kg）	38,816,730	37,373,560	35,962,610	35,190,600	35,183,310	34,847,330
一戸当たり乳量（t）	510.7	519.1	521.2	517.5	517.4	528.0
一頭当たり乳量（kg）	7,657.7	7,677.4	7,912.6	7,950.9	7,835.9	8,185.9
経産牛頭数（頭）	5,069	4,868	4,545	4,426	4,490	4,257

注) 幌延町「農業概要」及び産業振興課資料による（出荷戸数には法人も含む・経産牛頭数は、農業センサスと町資料による）

町営草地の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
放牧期間	5/19～10/27	5/13～10/22	5/23～10/26	5/17～10/19	5/28～10/25	5/15～10/24
放牧日数(日)	162	163	157	156	151	163
延放牧頭数(頭)	134,942	125,609	94,129	100,727	89,705	104,685
1日平均放牧頭数(頭)	833	771	600	646	594	642
利用農家(戸)	54	49	45	43	40	40
授精頭数(頭)	557	550	440	441	383	404

注) 幌延町「農業概要」及び産業振興課資料による

◇林業(令和2年4月1日現在)

区分	面積(ha)					蓄積(千m ³)		
	計	天然林	人工林	無立木地	その他	計	針葉樹	広葉樹
国有林	8,040	6,289	1,287	0	464	929	268	661
町有林	1,708	874	781	53	0	248	152	96
その他民有林	28,827	24,348	4,200	279	0	733	402	331
北大研究林	22,462	20,947	1,500	15	0	2,367	1,397	1,240
計	61,037	52,458	7,768	347	464	4,277	2,219	2,328

注1) 「北海道林業統計」による。ただし、「北大研究林」は幌延町産業振興課資料による

注2) 小数点以下を四捨五入しているため、計と一致しない場合がある

◇工業

単位: 人、百万円

区分	平成25年			平成26年			平成27年			平成28年		
	事業所数	従業者数	出荷額等									
製造業	2	114	X	2	110	X	2	113	X	2	114	X
計	2	114	X	2	110	X	2	113	X	2	114	X

注1) 工業統計調査(従業者4人以上の事業所)による ※「X」は、数字が秘匿されているもの

注2) 平成27年数値～平成28年経済センサス-活動調査

◇商業

単位: 人、百万円

区分	平成16年			平成19年			平成21年			平成26年		
	商店数	従業者数	年間商品販売額	商店数	従業者数	年間商品販売額	商店数	従業者数	年間商品販売額	商店数	従業者数	年間商品販売額
卸売業	4	6	118	4	11	53	6	14	-	6	18	1,631
小売業	30	120	3,338	32	119	3,304	26	105	-	24	100	2,218
織物・衣服等小売業	1	1	X	1	1	X	1	1	-	1	1	X
飲食品小売業	8	55	879	9	58	835	8	56	-	8	55	844
自動車・自転車小売業	2	2	X	2	3	X	2	3	-	5	10	X
家具・建具・じゅう器	6	10	137	5	8	84	2	4	-	その他の小売業		
その他の小売業	13	52	X	15	49	2,383	13	41	-	10	34	X
計	34	126	3,456	36	130	3,357	32	119	-	30	118	3,849

注1) 商業統計調査による ※「X」は、数字が秘匿されているもの

注2) 平成21年数値～平成21年経済センサス-基礎調査 ※年間商品販売額は調査項目から除外

注3) 平成26年数値～平成26年経済センサス-基礎調査 ※産業分類表の改定による名称等の変更

◇観光

区分	観光客数(人)					トナカイ観光牧場 入場者数
	道外客	道内客	宿泊客	日帰り客		
平成26年度	111,800	53,200	58,600	18,900	92,900	47,109
平成27年度	117,000	53,900	63,100	20,300	96,700	45,965
平成28年度	95,500	45,800	49,700	17,900	77,600	27,756
平成29年度	109,500	52,100	57,400	28,400	81,100	47,741
平成30年度	102,353	32,620	69,733	28,931	73,422	43,421
平成31年度	98,049	30,260	67,789	20,802	77,247	40,969

注2) 平成29年度～トナカイ観光牧場入場者数のカウント方法を従前方式で対応

都市基盤

◇町営住宅の入居状況

令和2年4月1日現在

区分	公営住宅		特定公共賃貸住宅		計	
	住宅戸数	入居戸数	住宅戸数	入居戸数	住宅戸数	入居戸数
宮園団地	92	79	26	24	118	103
栄町団地	72	61	0	0	72	61
こざくら団地	24	20	14	13	38	33
幌延地区 小計	188	160	40	37	228	197
問寒別団地	16	16	6	5	22	21
計	204	176	46	42	250	218
うち非木造	200		46		246	

区分	1LDK	2DK	2LDK	3DK	3LDK	計
宮園団地	28	10	34	0	46	118
栄町団地	0	40	0	32	0	72
こざくら団地	26	0	12	0	0	38
幌延地区 小計	54	50	46	32	46	228
問寒別団地	6	2	10	4	0	22
計	60	52	56	36	46	250

注) 幌延町建設管理課資料による

◇道路の状況

令和2年4月1日現在

種別	路線数	実延長	道路部面積	改良済		舗装済		歩道延長	橋梁数 (永久橋)
				延長	改良率	延長	舗装率		
		m	m	m	%	m	%	m	橋
国道	1	17,156	183,564	17,156	100.0	17,156	100.0	1,801	11
うちバイパス	-	4,757	74,883	4,757	100.0	4,757	100.0	0	2
道道	11	112	0	111	99.7	111	99.7	29	42
主要	3	26.9		26.9	100.0	26.9	100.0	17.2	7.0
一般	8	84.6		84.3	99.6	84.3	99.6	11.7	35.0
町道	199	276,547	1,654,558	198,746	71.9	117,377	42.4	12,989	91
1級	9	34,348	264,425	34,272	99.8	31,905	92.9	2,539	14
2級	14	50,687	321,601	38,848	76.6	29,378	58.0	1,967	25
その他	176	191,512	1,068,532	125,626	65.6	56,094	29.3	8,483	52

注1) 改良率、舗装率は小数点以下第1位未満を四捨五入

注2) バイパスは、一般国道40号幌富バイパス（自動車専用道路）である

◇車種別自動車数

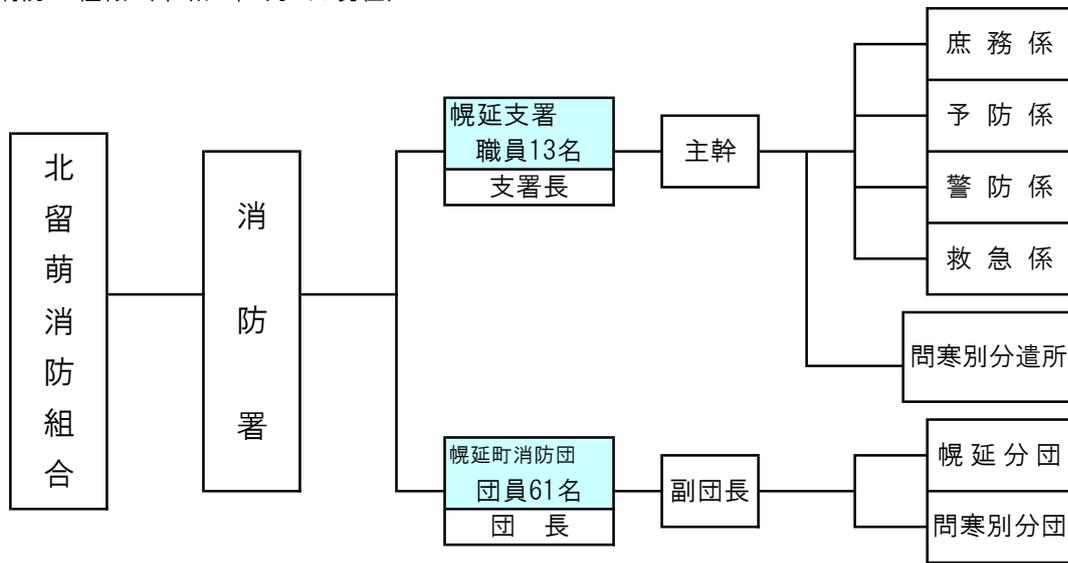
単位：台

区分	貨物用			乗合用		乗用		特殊用途車		小型二輪車	軽自動車	計
	普通車	小型車	被牽引車	普通車	小型車	普通車	小型車	特殊車	大型特殊車			
平成26年	167	96	20	3	6	545	578	78	82	29	574	2,178
平成27年	164	97	19	3	6	553	551	80	82	30	585	2,170
平成28年	158	97	15	3	6	549	555	76	84	25	600	2,168
平成29年	151	99	16	3	6	557	523	74	82	28	595	2,134
平成30年	150	94	15	3	7	575	507	72	85	29	601	2,138
平成31年	147	97	16	3	6	619	493	74	91	32	605	2,183

注) 北海道自動車統計による（各年3月31日現在）

消防・交通事故・犯罪

◇消防の組織（令和2年4月1日現在）



◇消防団の構成（令和2年4月1日現在）

幌延町消防団	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
	1	2	2	2	8	6	39	60

◇消防団・分団の状況（令和2年4月1日現在）

区分	定数	団員数
幌延町消防団	3	3
幌延分団	48	37
幹部	3	2
1部	11	8
2部	11	9
3部	11	10
4部	10	7
庶務部	2	1
問寒別分団	24	20
幹部	2	2
1部	10	8
2部	10	9
庶務部	2	1
計	75	60

消防団の出動状況

区分	火災	災害	捜索	警戒	訓練	計
平成25年度	回数 1	0	0	6	20	27
延人数	15	0	0	50	268	333
平成26年度	回数 1	0	0	6	28	35
延人数	11	0	0	50	296	357
平成27年度	回数 2	0	1	6	28	37
延人数	30	0	38	48	299	415
平成28年度	回数 0	0	0	6	29	35
延人数	0	0	0	47	301	348
平成29年度	回数 2	0	1	7	24	34
延人数	26	0	24	68	220	338
平成30年度	回数 2	0	0	6	32	40
延人数	38	0	0	44	252	334
平成31年度	回数 1	0	0	6	20	27
延人数	15	0	0	45	189	249

◇消防設備の状況（令和2年4月1日現在）

単位：台・基

区分	普通ポンプ車	水槽付ポンプ車	大型水槽車	小型ポンプ車	資器材積載車	指令車	救急車	防火水槽	消火栓
幌延	1	1	1	1	0	1	1	23	4
問寒別	0	1	0	1	0	0	0	6	1
計	1	2	1	2	0	1	1	29	5

火災は、あなたの大切な生命と
財産をうばいます。
もう一度、火の元を確認しましょう！



◇火災発生件数 (1/1~12/31)

区分	出火件数	内 訳				焼損棟数	焼損面積		損 害 額 (千円)
		建物	林野	車両	その他		建物床 (㎡)	林野 (ha)	
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	
平成27年	6	2	1	1	2	1	1,077	34,237	
平成28年	1	0	0	1	0	0	0	3,493	
平成29年	2	1	0	0	1	1	0	38	
平成30年	2	0	0	0	2	1	673	4,624	
平成31年	3	1	0	1	1	1	0.36	142	

注) 北留萌消防組合消防署幌延支署調べによる

◇救急出動件数 (1/1~12/31)

単位：件、人

区分	出動件数	出 動 内 訳										搬送人員
		火災事故	自然災害	交通事故	労働事故	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
平成26年	97	0	0	13	0	0	10	0	0	38	36	85
平成27年	72	0	0	7	2	0	6	0	1	31	25	69
平成28年	90	0	0	4	4	1	8	0	0	34	39	88
平成29年	105	0	0	2	2	0	12	0	3	39	47	99
平成30年	111	0	0	7	1	0	13	0	0	42	48	104
平成31年	100	0	0	5	1	0	12	0	1	43	38	98

注) 北留萌消防組合消防署幌延支署調べによる

幌延支署消防庁舎の概要

所在地	天塩郡幌延町宮園町10番地の1
工 期	平成16年7月28日~平成17年7月20日
構 造	鉄筋コンクリート造2階建 一部塔屋
敷地面積	4,097.44 ㎡
床面積	968.35 ㎡
1階 726.65 ㎡	車庫、機材庫、事務室、物品庫、待機室、更衣室、浴室、仮眠室、便所 他
2階 241.70 ㎡	消防団員詰所、便所、物品庫 他

問寒別分遣所消防庁舎の概要

所在地	天塩郡幌延町字問寒別135番地6
工 期	平成29年5月18日~平成30年1月31日
構 造	鉄骨造平屋建
敷地面積	2,058.84 ㎡
床面積	263.862 ㎡
1階 263.862 ㎡	車庫、機材庫、物品庫、事務室、待機室、消防団員詰所、浴室、便所 他

「119番」は、地域の人々と救急車をつなぐ命綱

◇交通事故発生状況 単位：件、人

区分	発生件数	死者	傷者
平成26年	2	0	2
平成27年	0	0	0
平成28年	0	0	0
平成29年	2	0	3
平成30年	1	0	1
平成31年	2	0	2



救急車は、みんなの大切な命をまもりまます。

※交通事故統計 (1/1~12/31) による

◇犯罪状況

認知件数

区分	総 数	刑 法 犯						左の内数	
		凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	重要犯罪	重要窃盗犯
平成26年	6	0	0	1	1	1	3	0	1
平成27年	7	0	0	3	0	0	4	0	0
平成28年	3	0	0	2	0	0	1	0	1
平成29年	4	0	2	2	0	0	0	0	0
平成30年	5	0	1	1	0	0	3	0	0
平成31年	5	0	0	4	0	0	1	0	2

注1) 重要犯罪は、殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐、人身売買、強制わいせつ

注2) 重要窃盗は、侵入犯、自動車盗、ひったくり、すり

※北海道警察の統計資料による。

教 育

◇学校の概況

令和2年5月1日現在

区 分	学級数	うち 特学	教職 員数	児童生徒数									
				男	女	計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	うち特学
幌延小学校	9	3	18	51	59	110	16	16	21	18	22	17	3
問寒別小学校	3	1	6	6	4	10	3	4	0	1	2	0	1
小学校 計	12	4	24	57	63	120	19	20	21	19	24	17	4
幌延中学校	4	1	16	27	27	54	16	19	19				5
問寒別中学校	2	1	4	3	0	3	0	2	1				1
中学校 計	6	2	20	30	27	57	16	21	20				6
合 計	18	6	44	87	90	177							10

注) 平成31年度学校基本調査による

◇児童生徒数の推移

区 分		項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
小 学 校	幌 延	学 級 数	10	9	10	10	9	9
		児 童 数	118	118	114	118	119	119
		教職員数	18	18	19	19	17	17
	問寒別	学 級 数	4	3	4	4	4	3
		児 童 数	7	6	8	9	7	9
		教職員数	7	7	6	5	5	5
	計	学 級 数	14	12	14	14	13	12
		児 童 数	125	124	122	127	126	128
		教職員数	25	25	25	24	22	22
中 学 校	幌 延	学 級 数	3	4	4	4	4	4
		生 徒 数	42	45	49	47	51	53
		教職員数	12	12	12	13	14	15
	問寒別	学 級 数	3	2	2	1	3	2
		生 徒 数	10	5	2	1	2	3
		教職員数	7	4	5	4	4	5
	計	学 級 数	6	6	6	5	7	6
		生 徒 数	52	50	51	48	53	56
		教職員数	19	16	17	17	18	20
合 計	学 級 数	20	18	20	19	20	18	
	児童生徒数	177	174	173	175	179	184	
	教職員数	44	41	42	41	40	42	

注) 学校基本調査による (各年度 5月1日現在)

◇中学校卒業者の進路状況

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
卒 業 者 数	24	12	15	22	14	17
進 学 者	24	12	15	22	14	17
就 職 者	0	0	0	0	0	0
無 業	0	0	0	0	0	0

注) 学校基本調査による (各年度5月1日現在)

◇社会教育施設の利用状況

施設区分		項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
幌延町生涯学習センター	件数		646	564	577	676	668	598	
	利用人員		7,239	6,807	8,065	8,590	10,392	8,951	
問寒別生涯学習センター	件数		210	156	254	261	259	264	
	利用人員		3,365	2,687	6,810	5,528	5,874	5,460	
総合体育館	開館日数		348	182	348	348	350	310	
	利用人員		17,957	7,894	17,934	17,098	17,074	14,357	
健康増進施設 (町民プール)	開館日数		95	75	97	99	98	100	
	利用人員		2,446	2,129	2,655	2,372	2,023	2,330	
問寒別町民プール	開館日数		53	46	54	49	41	50	
	利用人員		268	243	313	236	244	372	
東ヶ丘スキー場	営業日数		58	52	58	60	50	16	
	利用人員		25,283	26,196	21,125	28,032	15,768	2,988	
総合スポーツ公園	野球場	件数	51	62	57	101	72	62	
		利用人員	1,481	1,572	1,393	1,823	1,691	1,406	
	球技場	件数	22	27	25	34	16	11	
		利用人員	813	577	230	195	166	106	
	ゲートボール場	件数	104	80	79	76	93	117	
		利用人員	1,315	901	884	832	892	1,142	
	パークゴルフ場	団体利用	件数	14	12	13	10	10	24
			利用人員	387	342	358	288	296	406
		1日券 シーズン券等	利用人員	881	714	625	523	567	532
			利用人員	59	47	50	58	49	48
金田心象書道美術館	開館日数		298	297	298	295	291	271	
	利用人員		191	1,162	817	694	767	735	

注1) 総合スポーツ公園の利用状況は、団体利用のみ記載。なお、パークゴルフ場は平成18年度から有料化したので、1日券とシーズン券等の実績を利用人員に加えた

注2) 総合体育館は、平成23年4月1日～平成23年9月4日及び平成27年9月2日～平成28年2月29日の間、大規模改修のため休館



生きがいと健康づくりのため



「1町民1スポーツ」を推進しましょう。

◇学校給食の実施状況

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
業務日数 (日)		203	205	208	207	206	180
延給食数	給食	45,292	43,784	46,146	44,982	46,305	41,852
	牛乳給食	43,333	40,914	43,966	42,871	43,330	39,852
アレルギー対応給食数		54	49	133	61	0	12

職名	氏名	生年月日	任期	就任年月日
町長	野々村 仁	昭和30年 2月 8日	平成30年12月14日～令和 4年12月13日	平成26年12月14日
副町長	岩 川 実 樹	昭和35年 1月 5日	平成31年 1月 1日～令和 4年12月31日	平成27年 1月 1日
教育長	木 澤 瑞 浩	昭和35年10月13日	令和元年10月 1日～令和 4年 9月30日	平成27年 3月31日

◇歴代の首長

歴 順	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初代 戸 長	兵 藤 新 吉	明治 42年 4月 中旬	明治 43年 9月 8日	
2代 "	今 野 由 次 郎	明治 43年	大正 4年 3月 16日	
3代 "	森 野 菊 次 郎	大正 4年 3月 16日	大正 8年 3月 31日	
初代 村 長	森 野 菊 次 郎	大正 8年 4月 1日	大正 9年 9月	
2代 "	高 橋 文 之 輔	大正 9年 10月	昭和 4年 10月 27日	
3代 "	林 利 作	昭和 4年 10月 28日	昭和 6年 3月 5日	
4代 "	根 元 文 敬	昭和 6年 3月 5日	昭和 11年 4月 9日	
5代 "	酒 井 右 平	昭和 11年 4月 9日	昭和 15年 1月 18日	
6代 "	堤 金 次 郎	昭和 15年 1月 18日	昭和 17年 12月 26日	
7代 "	石 山 千 代 治	昭和 17年 12月 26日	昭和 21年 5月 13日	
8代 "	池 田 寅 次 郎	昭和 21年 6月 4日	昭和 21年 11月 7日	
9代 "	赤 松 満 太 郎	昭和 22年 4月 6日	昭和 35年 8月 31日	公選
初代 町 長	赤 松 満 太 郎	昭和 35年 9月 1日	昭和 42年 4月 30日	
2代 "	佐 野 清	昭和 42年 5月 1日	昭和 57年 11月 24日	
3代 "	成 松 佐 喜 男	昭和 57年 12月 26日	昭和 61年 12月 22日	
4代 "	上 山 利 勝	昭和 61年 12月 23日	平成 14年 12月 13日	
5代 "	宮 本 明	平成 14年 12月 14日	平成 26年 12月 13日	
6代 "	野々村 仁	平成 26年 12月 14日	現 在	

◇会計別・部門別職員数の推移（4月1日現在）

会 計	区 分	職 員 数							
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
一 般 会 計	議 会	2	2	2	2	2	2	2	2
	総 務	16	17	17	20	20	19	19	21
	税 務	3	3	3	3	3	3	3	3
	民 生	11	13	16	18	17	17	17	18
	衛 生	6	7	7	5	6	6	6	7
	農 林 水 産	5	5	5	7	7	7	6	6
	商 工	1	1	1	2	2	2	2	1
	土 木	7	8	10	9	9	9	7	7
	教 育	9	9	9	10	10	10	10	10
	小 計	60	65	70	76	76	75	72	75
	北星園特別会計								
	診療所特別会計	17	17	17	13	15	15	13	13
	国保特別会計	1	1	1	1	1	1	1	1
	介護保険特別会計	3	3	3	4	3	5	4	5
	簡易水道特別会計	2	2	3	2	2	2	2	2
	下水道特別会計	1	1	1	1	1	1	1	1
	病院事業会計								
	計	84	89	95	97	98	99	93	97

注1) 町長、副町長、教育長は除く

注2) 北星園は、平成23年4月1日から（社）幌延福祉会が指定管理者となり、職員は幌延福祉会職員となる

注3) 病院事業会計は平成23年9月30日に廃止、診療所特別会計は平成23年10月1日に設置した

選 挙

◇選挙の投票状況

選挙区分	執行期日	候補者数	選挙当日有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)			備考
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
町長選挙	H18. 11. 26	2人	2,234	1,121	1,113	2,024	1,011	1,013	90.60	90.19	91.02	
知事選挙	H19. 4. 8	3人	2,198	1,098	1,100	1,839	916	923	83.67	83.42	83.91	
道議選挙	H19. 4. 8	1人	/	/	/	/	/	/	/	/	/	無投票
町議選挙	H19. 4. 22	13人	2,176	1,083	1,093	2,004	996	1,008	92.10	91.97	92.22	
参議選挙	H19. 7. 29	選挙区 8人	2,281	1,150	1,131	1,797	908	889	78.78	78.96	78.60	
		比例代表 11党	2,281	1,150	1,131	1,797	908	889	78.78	78.96	78.60	
衆議選挙	H21. 8. 30	小選挙区 3人	2,202	1,103	1,099	1,834	923	911	83.29	83.68	82.89	
		比例代表 8党	2,202	1,103	1,099	1,834	923	911	83.29	83.68	82.89	
参議選挙	H22. 7. 11	選挙区 6人	2,165	1,071	1,094	1,653	814	839	76.35	76.00	76.69	
		比例代表 12党	2,165	1,071	1,094	1,653	814	839	76.35	76.00	76.69	
町長選挙	H22. 11. 28	1人	/	/	/	/	/	/	/	/	/	無投票
知事選挙	H23. 4. 10	4人	2,094	1,038	1,056	1,639	805	834	78.27	77.55	78.98	
道議選挙	H23. 4. 10	2人	2,094	1,038	1,056	1,639	805	834	78.27	77.55	78.98	
町議選挙	H23. 4. 24	9人	/	/	/	/	/	/	/	/	/	無投票
衆議選挙	H24. 12. 16	小選挙区 4人	2,175	1,094	1,081	1,633	821	812	75.08	75.05	75.12	
		比例代表 10党	2,175	1,094	1,081	1,634	821	813	75.13	75.05	75.21	
参議選挙	H25. 7. 21	選挙区 6人	2,173	1,101	1,072	1,499	752	747	68.98	68.30	69.68	
		比例代表 12党	2,173	1,101	1,072	1,499	752	747	68.98	68.30	69.68	
町長選挙	H26. 11. 30	1人	/	/	/	/	/	/	/	/	/	無投票
衆議選挙	H26. 12. 14	小選挙区 3人	2,074	1,051	1,023	1,430	737	693	68.95	70.12	67.74	
		比例代表 10党	2,074	1,051	1,023	1,430	737	693	68.95	70.12	67.74	
知事選挙	H27. 4. 12	2人	2,001	1,012	989	1,473	758	715	73.61	74.90	72.30	
道議選挙	H27. 4. 12	1人	/	/	/	/	/	/	/	/	/	無投票
町議選挙	H27. 4. 26	8人	/	/	/	/	/	/	/	/	/	無投票
参議選挙	H28. 7. 10	選挙区 10人	2,019	1,032	987	1,418	728	690	70.23	70.54	69.91	
		比例代表 12党	2,019	1,032	987	1,418	728	690	70.23	70.54	69.91	
衆議選挙	H29. 10. 22	小選挙区 3人	1,994	1,014	980	1,424	731	693	71.41	72.09	70.71	
		比例代表 9党	1,994	1,014	980	1,424	731	693	71.41	72.09	70.71	
町長選挙	H31. 4. 21	1人	/	/	/	/	/	/	/	/	/	無投票
参議選挙	R1. 7. 21	選挙区 9人	1,980	1,010	970	1,338	675	663	67.58	66.83	68.35	
		比例代表 13党	1,980	1,010	970	1,338	675	663	67.58	66.83	68.35	

町長、町議会議員選挙の候補者別得票数

選挙区分	氏名	得票数	氏名	得票数	無効票	計	備考					
H18. 11. 26 町長選挙	宮本 明	1,221	三上 之世	759	41	2,021	持ち帰り3					
H19. 4. 22 町議選挙 定数10人	西澤 裕之	288	無量谷 隆	211	齋賀 弘孝	197	植村 敦	192	佐々木忠光	188	高橋 秀之	175
	菅原 利彦	159	野々村 仁	129	吉原 哲男	108	鷲見 悟	98	岡本 則夫	90	今野 勝夫	86
	深澤 博幸	67	/	/	/	/	/	/	無効票	16	計	2,004
H22. 11. 28 町長選挙	宮本 明	/	/	/	/	/	無投票					
H23. 4. 24 町議選挙 定数 9人	西澤 裕之	/	無量谷 隆	/	齋賀 弘孝	/	植村 敦	/	佐々木忠光	/	無投票	
	高橋 秀之	/	野々村 仁	/	吉原 哲男	/	鷲見 悟	/	/	/	無投票	
H26. 11. 30 町長選挙	野々村 仁	/	/	/	/	/	無投票					
H27. 4. 26 町議選挙 定数 8人	西澤 裕之	/	無量谷 隆	/	齋賀 弘孝	/	植村 敦	/	高橋 秀之	/	無投票	
	吉原 哲男	/	鷲見 悟	/	富樫 直敏	/	/	/	/	/	無投票	
H31. 4. 21 町議選挙 定数 8人	西澤 裕之	294	齋賀 弘孝	221	無量谷 隆	214	高橋 秀之	197	植村 敦	175	富樫 直敏	136
	岡本 則夫	132	吉原 哲男	66	鷲見 悟	64	/	/	無効票	16	計	1,515

注) 色塗りは当選者

財 政

◇平成31年度各会計決算の状況

単位：千円

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
一 般 会 計	5,029,244	4,909,366	119,878	28,010	91,868
国民健康保険特別会計	310,846	288,057	22,789	0	22,789
国民健康保険診療所特別会計	314,331	314,056	275	0	275
後期高齢者医療特別会計	49,653	49,613	40	0	40
介護保険特別会計	238,570	213,077	25,493	0	25,493
簡易水道事業特別会計	56,469	52,642	3,827	0	3,827
下水道事業特別会計	199,883	199,883	0	0	0
計	6,198,996	6,026,694	172,302	28,010	144,292

平成31年度各会計の地方債現在高

単位：千円

区 分	平成30年度末 現在高	平成31年度 発行額	平成31年度償還額		平成31年度末 現在高	左のうち 交付税算入額
			元金	利子		
一 般 会 計	3,650,224	864,000	1,048,827	12,061	3,465,397	2,669,886
簡易水道事業特別会計	20,256	0	7,053	4	13,203	0
下水道事業特別会計	409,840	16,600	37,809	6,658	388,631	225,569
計	4,080,320	880,600	1,093,689	18,723	3,867,231	2,895,455

※平成30年度末現在高の交付税算入額のほかに、繰上償還済の臨時財政対策債に対して、次年度以降に1,055,477千円が交付税算入される。

平成31年度各会計の基金現在高

単位：千円

区 分	平成30年度末 現在高	平成31年度増減額		平成31年度末 現在高
		積立額	取崩額	
一 般 会 計	5,104,210	160,216	91,320	5,173,106
財政調整基金	1,000,670	100	0	1,000,770
減債基金	1,495,320	160	0	1,495,480
その他特定目的基金	2,608,220	159,956	91,320	2,676,856
国民健康保険特別会計	37,050	10	0	37,060
財政調整基金	37,050	10	0	37,060
介護保険特別会計	16,708	2	0	16,710
介護給付費準備基金	16,708	2	0	16,710
簡易水道事業特別会計	87,553	6,958	0	94,511
財政調整基金	53,540	10	0	53,550
建設改良基金	30,943	6,938	0	37,881
減債基金	3,070	10	0	3,080
計	5,245,521	167,186	91,320	5,321,387

注) 一般会計の「その他特定目的基金」には、財政調整基金及び減債基金以外の基金を一括して計上した

平成31年度北海道市町村備荒資金組合納付金現在高

単位：千円

区 分	平成30年度末 現 在 高	平成31年度増減額		平成31年度末 現 在 高
		納付・配分額	支 消 金	
普通納付金	300,000	0	0	300,000
特別納付金	1,494,168	7,894	0	1,502,062
計	1,794,168	7,894	0	1,802,062

● 一般会計決算の推移

単位：千円

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
平成27年度	5,968,757	5,805,319	163,438	25,926	137,512
平成28年度	4,967,285	4,809,511	157,774	12,050	145,724
平成29年度	5,430,524	5,309,020	121,504	8,807	112,697
平成30年度	5,321,186	5,115,756	205,430	50	205,380
平成31年度	5,029,244	4,909,366	119,878	28,010	91,868

歳 入（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
町 税	704,348	14.2	674,780	12.4	657,919	12.4	614,508	12.2
地 方 譲 与 税	79,637	1.6	79,364	1.5	80,062	1.5	84,008	1.7
利子割交付金	357	0.0	624	0.0	506	0.0	252	0.0
配当割交付金	664	0.0	883	0.0	682	0.0	826	0.0
株式等譲渡所得割交付金	399	0.0	891	0.0	590	0.0	538	0.0
地方消費税交付金	48,694	1.0	50,789	0.9	51,615	1.0	48,833	1.0
自動車取得税交付金	13,576	0.3	19,864	0.4	17,893	0.3	8,906	0.2
環境性能割交付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,571	0.1
地方特例交付金	209	0.0	190	0.0	226	0.0	9,306	0.2
地 方 交 付 税	2,489,057	50.1	2,388,656	44.0	2,311,316	43.4	2,278,975	45.3
交通安全対策特別交付金	649	0.0	576	0.0	577	0.0	580	0.0
分担金及び負担金	18,041	0.4	18,591	0.3	16,799	0.3	10,980	0.2
使用料及び手数料	144,041	2.9	152,162	2.8	174,387	3.3	177,722	3.5
国 庫 支 出 金	267,917	5.4	244,065	4.5	232,033	4.4	251,114	5.0
道 支 出 金	217,269	4.4	257,913	4.7	235,579	4.4	204,880	4.1
財 産 収 入	72,236	1.5	74,930	1.4	78,519	1.5	73,177	1.5
寄 附 金	11,025	0.2	14,737	0.3	12,705	0.2	21,885	0.4
繰 入 金	33,500	0.7	267,970	4.9	97,950	1.8	91,320	1.8
繰 越 金	163,438	3.3	157,774	2.9	121,504	2.3	205,430	4.1
諸 収 入	99,628	2.0	101,665	1.9	422,024	7.9	79,433	1.6
町 債	602,600	12.1	924,100	17.0	808,300	15.2	864,000	17.2
歳 入 計	4,967,285	100.0	5,430,524	100.0	5,321,186	100.0	5,029,244	101.0

注) 構成比は小数点以下第1位未満を四捨五入しているため、計と一致しない場合がある

目的別歳出（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
議 会 費	52,200	1.1	46,704	0.9	47,099	0.9	50,095	1.0
総 務 費	772,074	16.1	930,224	17.5	630,713	12.3	914,734	18.6
民 生 費	450,636	9.4	551,963	10.4	494,503	9.7	651,663	13.3
衛 生 費	461,105	9.6	482,071	9.1	545,442	10.7	282,752	5.8
農 林 水 産 費	463,751	9.6	565,515	10.7	877,998	17.2	530,596	10.8
商 工 費	115,370	2.4	131,692	2.5	120,892	2.4	144,420	2.9
土 木 費	674,211	14.0	731,162	13.8	723,269	14.1	674,157	13.7
消 防 費	129,040	2.7	345,194	6.5	198,583	3.9	176,186	3.6
教 育 費	394,044	8.2	386,020	7.3	343,276	6.7	407,397	8.3
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	896	0.0	16,467	0.3
公 債 費	1,297,080	27.0	1,138,475	21.4	1,133,085	22.1	1,060,899	21.6
歳 出 計	4,809,511	100.0	5,309,020	100.0	5,115,756	100.0	4,909,366	100.0

注) 構成比は小数点以下第1位未満を四捨五入しているため、計と一致しない場合がある

性質別歳出（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
人 件 費	659,880	13.7	593,388	11.2	577,768	11.3	594,255	12.1
物 件 費	709,403	14.8	754,386	14.2	786,335	15.4	817,793	16.7
維 持 補 修 費	195,766	4.1	275,452	5.2	211,073	4.1	240,950	4.9
扶 助 費	102,423	2.1	103,810	2.0	108,019	2.1	110,101	2.2
補 助 費 等	502,302	10.4	776,255	14.6	551,804	10.8	605,712	12.3
公 債 費	1,297,080	27.0	1,138,475	21.4	1,133,085	22.1	1,060,899	21.6
積 立 金	249,740	5.2	96,771	1.8	142,010	2.8	160,214	3.3
投資及び出資金・貸付金	30,000	0.6	36,138	0.7	30,138	0.6	39,600	0.8
繰 出 金	400,740	8.3	414,790	7.8	518,605	10.1	404,350	8.2
普 通 建 設 事 業 費	662,177	13.8	1,119,535	21.1	1,056,023	20.6	859,025	17.5
補 助 事 業 費	125,281	2.6	121,867	2.3	457,195	8.9	90,504	1.8
単 独 事 業 費	457,342	9.5	882,971	16.6	475,479	9.3	591,435	12.0
道 営 事 業 費	79,554	1.7	114,697	2.2	123,349	2.4	177,086	3.6
災 害 復 旧 事 業 費	0	0.0	0	0.0	896	0.0	16,467	0.3
そ の 他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 計	4,809,511	100.0	5,309,000	100.0	5,115,756	100.0	4,909,366	100.0

注) 構成比は小数点以下第1位未満を四捨五入しているため、計と一致しない場合がある

◇国民健康保険診療所特別会計決

単位：千円

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
平 成 2 8 年 度	312,128	312,101	27	0	27
平 成 2 9 年 度	322,165	322,165	0	0	0
平 成 3 0 年 度	406,289	406,283	6	0	6
平 成 3 1 年 度	314,331	314,056	275	0	275

区分	歳 入						歳 出					
	入院料	外 来 診 察 料	保 健 衛 生 活 動 収 入	一 般 会 計 繰 入 金	そ の 他	計	診 療 所 人 件 費	診 療 所 業 務 費	診 療 所 管 理 費	医 師 業 務 強 化 費	そ の 他	計
H27	31,198	54,312	17,524	179,770	12,259	295,063	159,323	0	112,382	23,263	81	295,049
H28	28,518	61,321	18,274	190,457	13,558	312,128	140,758	0	130,977	40,366	0	312,101
H29	25,922	66,656	17,803	199,027	12,757	322,165	155,479	115,053	17,834	28,472	5,327	322,165
H30	27,808	65,976	16,225	283,981	12,299	406,289	156,409	107,686	17,590	29,793	94,805	406,283
H31	27,002	64,995	19,720	170,960	31,654	314,331	158,521	107,503	18,307	29,725	0	314,056

◇国民健康保険特別会計決算の推移

単位：千円

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
平成 28 年度	294,735	248,114	46,621	0	46,621
平成 29 年度	350,192	304,107	46,085	0	46,085
平成 30 年度	310,673	286,969	23,704	0	23,704
平成 31 年度	310,846	288,057	22,789	0	22,789

区分	歳 入						歳 出					
	保 険 税	国 道 支 出 金	繰 入 金	前 期 高 齢 者 交 付 金	そ の 他	計	総 務 費	保 険 給 付 費	後 期 高 齢 者 支 援 金 等	共 同 事 業 拠 出 金	そ の 他	計
H27	79,028	73,280	24,247	50,342	80,073	306,970	7,837	150,802	34,098	74,314	23,166	290,217
H28	79,036	67,586	24,029	45,430	78,654	294,735	8,931	114,826	31,215	73,232	19,910	248,114
H29	82,984	90,598	24,375	45,870	106,365	350,192	32,744	135,109	31,168	70,731	34,355	304,107
H30	74,900	163,593	25,053	0	47,127	310,673	11,768	147,335	0	0	127,866	286,969
H31	74,716	187,545	24,832	0	23,753	310,846	11,052	144,795	0	0	132,210	288,057

◇後期高齢者医療特別会計決算の推移

単位：千円

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
平成 28 年度	49,373	49,373	0	0	0
平成 29 年度	48,824	48,778	46	0	46
平成 30 年度	53,896	53,869	27	0	27
平成 31 年度	49,653	49,613	40	0	40

区分	歳 入				歳 出			
	保 険 料	繰 入 金	そ の 他	計	総 務 費	後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	そ の 他	計
H27	15,735	40,052	63	55,850	3,516	52,272	61	55,849
H28	14,874	34,459	40	49,373	2,793	46,541	39	49,373
H29	15,065	33,619	140	48,824	2,703	45,927	148	48,778
H30	16,398	37,445	53	53,896	7,065	46,741	63	53,869
H31	16,945	32,681	27	49,653	2,833	46,753	27	49,613

◇介護保険特別会計決算の推移

単位：千円

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
平成 28 年度	250,686	224,977	25,709	0	25,709
平成 29 年度	256,447	245,025	11,422	0	11,422
平成 30 年度	247,010	229,694	17,316	0	17,316
平成 31 年度	238,570	213,077	25,493	0	25,493

【保険事業勘定】

区分	歳 入						歳 出					
	保 険 料	国 道 支 出 金	支 払 基 金 交 付 金	繰 入 金	そ の 他	計	総 務 費	保 険 給 付 費	地 域 支 援 費	公 債 費	そ の 他	計
H27	38,307	81,194	51,286	34,288	9,679	214,754	11,739	182,552	3,369	0	5,123	202,783
H28	38,773	92,170	52,801	38,778	12,022	234,544	14,715	184,959	3,270	0	5,891	208,835
H29	36,777	81,146	53,661	51,735	25,731	249,050	28,498	180,373	6,146	0	22,611	237,628
H30	40,957	77,688	47,605	61,330	11,543	239,123	39,961	165,118	8,448	0	8,280	221,807
H31	40,684	71,828	45,126	55,083	17,346	230,067	33,323	152,407	9,432	0	9,412	204,574

【介護サービス事業勘定】

区分	歳 入				歳 出			
	サ ー ビ ス 収 入	繰 入 金	そ の 他	計	総 務 費	事 業 費	そ の 他	計
H27	2,456	13,190	0	15,646	14,438	1,208	0	15,646
H28	2,874	13,268	0	16,142	15,364	778	0	16,142
H29	1,758	5,639	0	7,397	6,569	828	0	7,397
H30	1,695	6,192	0	7,887	6,712	1,175	0	7,887
H31	2,080	6,415	8	8,503	7,025	1,478	0	8,503

◇簡易水道事業特別会計決算の推移

単位：千円

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
平成 28 年度	100,105	96,484	3,621	0	3,621
平成 29 年度	59,367	56,300	3,067	0	3,067
平成 30 年度	52,577	49,187	3,390	0	3,390
平成 31 年度	56,469	52,642	3,827	0	3,827

区分	歳 入						歳 出						
	工事費等 負担金	水道 使用料	繰入金		受託事業 収入	その 他	計	水 管 理 費	水 道 整 備 費	受 工 事 費	託 費	その 他	計
			うち 一般 会計繰入金	繰入金									
H27	8,447	45,221	6,795	5,053	704	10,913	72,080	53,714	15,471	529	1,945	71,659	
H28	895	44,657	25,474	25,474	565	28,514	100,105	35,684	15,471	292	45,038	96,485	
H29	632	44,346	7,105	7,105	188	7,096	59,367	40,619	6,663	158	8,860	56,300	
H30	623	44,615	3,528	3,528	479	3,332	52,577	33,300	2,916	352	12,619	49,187	
H31	695	47,189	3,528	3,528	1,473	3,584	56,469	37,281	615	731	14,015	52,642	

◇下水道事業特別会計決算の推移

単位：千円

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
平成 28 年度	130,716	130,714	2	0	2
平成 29 年度	182,158	182,042	116	0	116
平成 30 年度	157,993	157,953	40	0	40
平成 31 年度	199,883	199,883	0	0	0

区分	歳 入						歳 出						
	受 益 分 担 金	下水道・個別 排水使用料	繰入金	町 債	その 他	計	一 般 管 理 費	施 設 管 理 費	施 設 整 備 費	個別排水 管理費	個別排水 整備費	その 他	計
H27	100	35,479	92,950	3,500	5,732	137,761	10,675	65,415	0	8,845	5,882	46,940	137,757
H28	100	35,389	89,157	2,600	3,470	130,716	10,853	61,362	0	9,671	2,612	46,216	130,714
H29	100	34,911	103,248	17,700	26,199	182,158	8,539	56,365	54,967	9,517	6,326	46,328	182,042
H30	370	35,183	101,074	6,700	14,666	157,993	10,081	65,933	22,630	10,176	1,964	47,169	157,953
H31	220	36,946	110,849	16,600	35,268	199,883	6,475	86,858	42,603	9,463	10,017	44,467	199,883

◆幌延深地層研究センターでの研究成果は

「地層処分技術の信頼性向上」や

「安全評価手法の高度化」等に活用されます。

研究は、北海道、幌延町、原子力機構の三者で定めた『幌延町における深地層の研究に関する協定書』にもとづき、放射性廃棄物を持ち込むことや使用することはありません。



【モグ太くん】

議会・各種委員会

◇議会構成

◎-委員長、○-副委員長、□-委員（議員）

	氏名	当選回数	まちづくり 常任委員会	情報推進 常任委員会	議会報編 集委員会	議会運営 委員会	議員選出 監査委員	一部事務組合議会議員	
								西天北五町 衛生施設組合	北留萌 消防組合
議長	高橋秀之	4	□	□					
副議長	西澤裕之	4	□	□	□	□		□	
	高橋秀明	1	□	□					
	佐藤忠志	1	□	□					
	斎賀弘孝	5	◎	□	□	○		□	
	植村敦	5	□	□		□	□		
	無量谷隆	5	□	○	○	◎			□
	吉原哲男	6	○	◎	◎	□			

1) 議員の任期：令和元年5月1日から令和5年4月30日まで

2) 広報編集委員の任期は2年とする

◇歴代の議長（地方自治法施行後）

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	上田義雄	昭和 22年 4月 30日	昭和 24年 8月 13日	
2代	大森喜一郎	昭和 24年 9月 16日	昭和 26年 4月 30日	
3代	井上徹雄	昭和 26年 5月 1日	昭和 30年 4月 30日	
4代	大森喜一郎	昭和 30年 5月 1日	昭和 39年 10月 11日	
5代	高橋幸久	昭和 39年 10月 24日	昭和 42年 4月 30日	
6代	小島博	昭和 42年 5月 1日	昭和 54年 4月 30日	
7代	上山利勝	昭和 54年 5月 1日	昭和 58年 4月 30日	
8代	三上隆	昭和 58年 5月 1日	平成 3年 4月 30日	
9代	大森信夫	平成 3年 5月 1日	平成 9年 2月 20日	
10代	藤井秀夫	平成 9年 2月 20日	平成 11年 4月 30日	
11代	前田武人	平成 11年 5月 1日	平成 15年 4月 30日	
12代	藤井秀夫	平成 15年 5月 1日	平成 19年 4月 30日	
13代	野々村仁	平成 19年 5月 1日	平成 26年 10月 23日	
14代	植村敦	平成 26年 12月 5日	平成 31年 4月 30日	
15代	高橋秀之	令和 2年 5月 1日		



◇議会の開催状況

議会本会日数及び付議事件数の推移

区 分	本会議日数							一般（緊急） 質問延人数	付議事件数					
	定例会					臨時会	計		町長提出			議員提出		
	3月	6月	9月	12月	小計				定例会	臨時会	計	定例会	臨時会	計
平成25年	3	1	2	1	7	2	9	10	74	6	80	19	0	19
平成26年	3	1	2	1	7	5	12	10	64	23	87	15	10	25
平成27年	3	1	2	1	7	4	11	12	58	15	73	16	10	26
平成28年	3	1	2	1	7	3	10	10	86	17	103	17	0	17
平成29年	2	1	2	1	6	3	9	8	79	11	90	15	0	15
平成30年	2	1	2	1	6	2	8	10	57	8	65	11	0	11
平成31年	2	1	2	1	6	4	10	11	72	12	84	14	9	23

注）緊急質問の延人数は、（ ）書きの外数で表記

委員会・協議会開催延日数の推移

区 分	常任委員会		議会運営委員会		特別委員会		全員協議会		議員協議会		計		
	会期中	閉会中	会期中	閉会中	会期中	閉会中	会期中	閉会中	会期中	閉会中	会期中	閉会中	計
平成25年	0	18	1	8	0	14	0	7	0	0	1	47	48
平成26年	0	20	0	10	5	16	0	11	0	0	5	57	62
平成27年	2	24	2	6	5	4	0	8	0	0	9	42	51
平成28年	0	16	0	4	4	4	0	7	0	1	4	32	36
平成29年	0	14	0	4	4	12	0	4	0	1	4	35	39
平成30年	0	10	0	4	4	0	0	8	0	0	4	22	26
平成31年	2	13	1	4	4	0	0	5	0	0	7	22	29

議会傍聴人の状況

区 分	定例会					臨時会	計
	3月	6月	9月	12月	小計		
平成25年	9	1	3	2	15	0	15
平成26年	2	7	5	5	19	5	24
平成27年	7	2	2	5	16	2	18
平成28年	7	7	3	1	18	3	21
平成29年	3	4	1	2	10	2	12
平成30年	3	1	1	0	5	0	5
平成31年	3	3	3	4	13	1	14

◇各種委員会の状況

令和2年1月1日現在

名 称	人 数	名 称	人 数
監査委員	2	子ども・子育て会議委員	12
選挙管理委員会	4	健康増進計画実行委員	10
農業委員会	9	交通安全指導員	14
教育委員会	4	町営草地運営委員会	7
固定資産評価審査委員会	3	防災会議委員	18
公営住宅入居者選考委員会	4	国民保護協議会	18
社会厚生委員（民生委員）	12	情報教育センター運営委員会	10
民生委員推せん会	7	社会教育委員兼幌延町生涯学習センター運営審議会	8
行政改革推進委員会	0	文化財専門委員	4
国民健康保険運営協議会	6	スポーツ推進委員	7
介護保険事業計画策定委員会	6	学校給食センター運営委員会	10
地域包括支援センター運営協議会	6	安全で安心なまちづくり推進協議会	16
障害者自立支援協議会	6		

公共施設

令和2年4月1日現在

施設名	所在地	設置年度	面積	施設内容	備考	
幌延町役場	宮園町1番地1 TEL 5-1111	明治42年	3,483.60㎡	1 F 1,354.70㎡ 2 F 1,174.60㎡ 3 F 886.30㎡ 塔屋 68.00㎡ 計 3,483.60㎡	H3.10.21 現地移転 敷地面積 16,394㎡ H26.9.1 EV急速充電器 設置1基	
役場問寒別出張所	字問寒別135番地の4 TEL 6-5006	昭和21年	—	—	問寒別生涯学習センターに併置	
町立診療所	1条北2丁目1番地18 TEL 5-1221	平成23年	1,428.87㎡	療養病床19床 1F:診療所、2F:所長住宅、渡り廊下	H23.10.1開所 内科、外科(院外薬局)、太陽光発電設備(10.26kW) H28.2.8開設 心療内科・精神科	
町立問寒別診療所	字問寒別135番地の1 TEL 6-5352	昭和54年	254.682㎡	診療室、住居	第2金曜日 午前出張診療	
町立歯科診療所	1条北2丁目2番地 TEL 5-2353	平成23年	131.63㎡	診療室、受付・待合室	H23.10.1開所 歯科、小児歯科 診療:業務委託	
障害者支援施設 北星園 (指定管理者:幌延福祉会)	字幌延15番地4 TEL 5-1950	昭和49年	園舎 2,734.62㎡	園舎(H21年度建替え)、体育館、訓練棟、鶏舎 他	改築移転 H21.11 入所定員60人 指定管理者の導入 H23.4.1	
幌延町老人福祉センター	宮園町1番地の16 TEL 5-1417	昭和49年	636.34㎡	事務室、娯楽室、集会室、図書室、浴室	公衆浴場併設 H14.12増改築	
下沼寿の家	字下沼270番地1 TEL 5-2546	昭和61年	175.55㎡	研修室、調理室、管理室		
保育所	(認可保育所) 幌延町認定こども園	栄町7番地2 TEL 5-1254	平成27年	962.32㎡	職員室、保育室、子育て支援室、遊戯室、調理室	H27.4新築移転 定員:85人
	問寒別へき地保育所	字問寒別 TEL 6-5404	昭和41年	272.03㎡	事務室、調理室、保育室	母と子の家を保育所に建替え H19.1
幌延町斎場	字開進374番地 TEL 5-2503	昭和51年	140.51㎡	休憩室、火葬炉	H16.11増改築 (休憩室等)	
保健センター	字幌延102番地1 TEL 5-1790	平成10年	508.55㎡	集団検診室、機能訓練室、学習指導実習室、事務室		
農村環境改善センター	字幌延102番地1 TEL 5-2977	昭和62年	949.18㎡	農事相談室、農事研修室、郷土資料室	変更なし	
共進会場	字幌延106番地	昭和54年	敷地 438.03㎡	繋留施設	H31.4共進会場管理棟を、東ヶ丘スキー場管理棟に改称し改修工事を実施	

施設名		所在地	設置年度	面積	施設内容	備考
食肉加工施設 (指定管理者:幌延福祉会)		字幌延15番地3 TEL 5-1880	平成6年	425.42㎡	加工室、研修室	指定管理者の導入 H23.4.1
トナカイ観光牧場 (指定管理者:㈱幌延町トナカイ観光牧場)		字北進398番地1他 TEL 5-2050	平成11年	416.48㎡	レストラン、売店、事務室	指定管理者の導入 H18.4.1
幌延町移住情報PRセンター		1条南1丁目 TEL 5-1009	平成30年	34.4㎡	移住相談、観光案内所、特産販売 他	
産業・地域振興センター (指定管理者:㈱幌延町トナカイ観光牧場)		栄町5番地3 TEL 9-7544	平成29年	1907.30㎡	研究所、事務室	H29.12取得 指定管理者の導入 H30.4.1
道路センター		宮園町10番地 TEL 5-1206	昭和46年	1,088.61㎡		
問寒別道路センター		字問寒別	昭和61年	280.50㎡		
学 校	幌延小学校	東町25番地 TEL 5-2216	昭和57年	4,715㎡		H22.10太陽光発電設備設置 (19.98kW)
	幌延中学校	字幌延102番地 TEL 5-2134	昭和60年	5,428㎡		
	問寒別小中学校	字問寒別135番地4 TEL 6-5219	昭和55年	4,302㎡		H22.12太陽光発電設備設置 (9.88kW)
学校給食センター		東町25番地 TEL 5-1366	平成2年	174.94㎡	調理室、事務室	
幌延町生涯学習センター		宮園町1番地の3 TEL 5-1321	平成23年	1,020.4㎡	研修室1・2、調理実習室、和室、学童保育室、図書室、事務室 他	H23.4.1開館 太陽光発電設備設置 (10.26kW)
問寒別生涯学習センター		字問寒別135番地の4 TEL 6-5006	平成28年	774.42㎡	多目的ホール、研修室、料理実習室、図書コーナー 他	H28.4.1開館
金田心象書道美術館		字幌延102番地の1 TEL 5-2720	平成2年	448㎡	1F・2F展示室、收藏室、事務室、喫茶コーナー、ホール	
総合体育館		栄町5番地の1 TEL 5-2111	昭和54年	3,391.17㎡	アリーナ、トレーニング室、柔剣道室、更衣室、プレイルーム 他	
東ヶ丘スキー場		字幌延106番地の1 TEL 5-1620 (東ヶ丘スキー場管理棟)	平成4年	6113.40㎡	スキーリフト、夜間照明、休憩室、管理人室 他	H31.4共進会場管理棟を、東ヶ丘スキー場管理棟に改称し改修工事を実施
プ ール	幌延町民プール	栄町5番地の1 TEL 5-1620	昭和62年	961.16㎡	一般、幼年用プール 幼児用プール	
	問寒別町民プール	字問寒別130番地1	平成14年	299.86㎡	一般、幼年用プール	
総合スポーツ公園		元町・字上幌延 TEL 5-1334 (パークゴルフ管理棟)	平成8年	117,597㎡	野球場、パークゴルフ場、ゲートボール場 他	
問寒別町民会館		字問寒別8番地の1 TEL 6-5459	平成4年	249.48㎡	多目的ホール、談話室、調理実習室	
下沼母と子の家		字下沼270番地 TEL 5-2546	昭和43年	175.55㎡	研修室、調理室、管理室	
生 活 改 善 セ ン タ ー	上幌延生活改善センター	字上幌延99番地 TEL 5-2501	昭和47年	198.12㎡	研修室、調理実習室、物品庫	指定管理者の導入 H18.4.1
	下沼生活改善センター	字下沼52番の3 TEL 5-2550	昭和49年	115.83㎡	研修室、調理実習室、物品庫	↓
	追分生活改善センター	字幌延514番地 TEL 5-2544	昭和49年	102.87㎡	研修室、調理実習室、物品庫	

施設名		所在地	設置年度	面積	施設内容	備考
生活改善センター	中間寒生活改善センター	字中間寒222番地 TEL 6-5120	昭和49年	115.83㎡	研修室、調理実習室、物品庫	指定管理者の導入 H18.4.1
	問寒別東生活改善センター	字問寒別571番地 TEL 6-5312	昭和49年	102.87㎡	研修室、調理実習室、物品庫	
	上問寒生活改善センター	字問寒別227番地 TEL 6-5400	昭和55年	159.03㎡	研修室、調理実習室	
集会所	開進集会所	字開進176番地 TEL 5-2506	昭和51年	121.92㎡	研修室、調理室、物品庫	
	南上幌延集会所	字開進35番地の1 TEL 5-2500	昭和51年	63.18㎡	研修室、調理室、物品庫	
	問寒別南集会所	字問寒別186番地	昭和51年	37.05㎡	研修室、調理室、物品庫	
	幌延西集会所	字幌延278番地 TEL 5-2237	昭和52年	87.48㎡	研修室、調理室、物品庫	
	雄興集会所	字雄興22番地 TEL 4-3340	昭和52年	41.91㎡	研修室、調理室、物品庫	
	幌延第1集会所	字幌延223番地の1 TEL 5-2554	昭和53年	41.91㎡	研修室、調理室、物品庫	
	問寒別西集会所	字問寒別355番地の1 TEL 6-5533	昭和53年	41.19㎡	研修室、調理室、物品庫	↓
公園	名林公園	4条北1丁目 他	昭和37年	敷地 19,138.57㎡	樹木園	S58に「名林公園」が正式名称となる
	ふるさとの森 森林公園	栄町・字幌延 TEL 5-1826	昭和60年	12.87ha	キャンプ場、バンガロー、林間歩道	H28 旧ふれあいの館を展望台に改修 H29~H30 公園施設改修
	名山台展望公園	字下沼485番地 他	昭和45年	17,350.00㎡	展望台、売店、レストラン、トイレ	
	問寒別農村公園	字問寒別8番地の1	昭和57年	3,000.00㎡	遊具、遊歩道	
	山村広場施設	宮園町9番地4	平成8年	8,954㎡	遊戯施設、ステージ、お祭り広場 他	
町営草地開発施設	南沢団地	字北進 TEL 5-1255	昭和47年	308ha	草地214ha、基地避難舎、基地看視舎、牛舎、農具庫 他	用途: 放牧・採草 指定管理者の導入 H18.4.1 (指定管理者: 有幌延町畜産振興公社)
	上幌延団地	字上幌延		183ha	草地128ha、基地避難舎、牛舎他	
	問寒別団地	字上問寒、中間寒 TEL 6-5518		616ha	草地442ha、基地・牧区避難舎、基地看視舎、牛舎、農具庫 他	
	幌延団地	字幌延・下沼	平成5年	659ha	草地368ha	用途:採草
幌進地区 かんがい排水施設	字幌延・下沼、北進・上幌延・開進	平成20年	受益面積 1,653ha	貯水池1箇所14千t、ファームホンド1箇所、用水路4条43.1km、肥培施設28箇所	受益戸数: 28戸	

幌延町の木：アカエゾマツ



昭和48年3月14日第2回町議会において、「町の木」を「アカエゾマツ」とすることが決議された。また、「北海道の木」としてエゾマツとともに選定されている。

アカエゾマツは、マツ科の常緑針葉樹で北海道、本州（岩手県の一部）、南樺太、南千島に分布し、高さ40m、胸高直径1mにもなり、樹皮は赤褐色で、りん片状にはげる。樹齢は数百年に達するものもあり、ヤチシンコまたはテシオマツという俗名がある。

幌延町の花：テシオコザクラ



昭和48年3月14日第2回町議会において、「町の花」を「テシオコザクラ」とすることが決議された。

テシオコザクラは、サクラ草科の多年草で北海道北部の蛇紋岩地帯にのみ見られる貴重な花で、本町では問寒別ヌポロマポロ沢の上流で初めて発見された。茎の高さは約10cmで5月中頃に可憐な数個の花をつける。

発行日 令和3年3月

発行 北海道 幌延町

企画・編集 企画政策課 企画政策グループ

〒098-3207 北海道天塩郡幌延町宮園町1番地1

Tel 01632-5-1114 Fax 01632-5-2971

<http://www.town.horonobe.hokkaido.jp>